

令和6年度使用教科用図書採択に係る

検討委員会報告書

(小学校全教科)

笠岡・井原地区教科用図書採択
市町（組合）教育委員会協議会

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい国語
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語で正確に理解し適切に表現することに向けた基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>単元のはじめに「思い出そう」という二次元コードがあり、既習の「言葉の力」が紹介されている。第1学年の下巻から「漢字を使おう」があり、学習したことの定着を図ることができる。</p> <p>1学年では、促音学習において記号や動作の絵や画像があったり、文字や作文学習の例が詳しく紹介されたりしている。</p>	
2	国語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育てるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか	<p>第2学年以上で「言葉相談室」があり、人物の心情や行動などを表す言葉、語彙と文法を取り上げている。また、読み比べて考える教材がある。「読むこと」で学んだ情報の取り扱い方を生かして「書くこと」に取り組めるように「読むこと」と「書くこと」の間に「情報の履」が掲載されており、よく工夫されている。</p>	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	<p>全領域の単元冒頭において、学ぶ内容が「言葉の力」で示され、「見通す」「取り組む」「ふり返る」の手順で学習活動を明確にしており、主体的に学習に取り組みやすく、よく工夫されている。言葉の使い方や漢字の学習では、二次元コードで練習問題ができるようになっている。</p>	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	<p>プレゼンテーションの構成を考えるなど、現代の発信方法を利用した教材がある。インターネットやロボットなど現代諸問題に関連の深い内容の説明文が取り上げられている。2年生以上には、「本はともだち」の後に「未来を生きる君へ」が掲載されており、よく工夫されている。</p>	

5	<p>伝統的な言語文化や言葉の由来や変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>全学年に「伝えたい言葉」が掲載され、4年「百人一首」6年「古典芸能への招待」など、伝統的な言語文化に触れたり活動したりできる教材がある。他国と比べながら日本の文化について考える教材や、平和共生・国際理解に関する教育について考えが深められる教材が掲載されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>第4学年まで上下巻2分冊、第5学年からは合本で構成されている。全学年巻頭に1年間で学習する「言葉の力」をロードマップにして示してある。巻末に言葉の広場が掲載されている。また、習った漢字の一覧では、音読みでも訓読みでも漢字が検索できるようになっている。</p>	

総合所見	<p>2年生以上には、「本はともだち」の後に「未来を生きる君へ」が掲載されており、よく工夫されている。全領域の単元冒頭において、学ぶ内容が「言葉の力」で示され、「見通す」「取り組む」「ふり返る」の手順で学習活動を明確にしており、主体的に学習に取り組みやすく、よく工夫されている。言葉の使い方や漢字の学習では、二次元コードで練習問題ができるようになっており、自主的に学習ができるよう工夫されている。全学年に「言葉相談室」があり、人物の心情や行動などを表す言葉、国語の力の土台となる語彙と文法が取り上げられている。第2学年以上で、読み比べて考える教材がある。説明文では、「読む」「情報のとびら」「書く」で構成されており、よく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	ひろがる言葉 小学国語
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語で正確に理解し適切に表現することに向けた基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	全学年において、「読むこと」の単元末に「言葉を ふやそう」が示され、教材文に関連のある語句や 語句を使った作文の課題が示されている。また、「漢字の広場」や「言葉の広場」に書き込みができる。「漢字の広場」の後に、前学年で学んだ漢字を使って作文を書くページがある。	
2	国語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか	読むことの「学習のてびき」の次ページに「言葉」を位置づけ、読みを深めるために着目する言葉が示されている。表など思考ツールの活用例が載っている。全学年の「書く」単元で、注目してほしい言葉に赤丸があったり、推敲の仕方が載っていたりする。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第3・5学年の「漢字の広場」では「漢字学習ノート」の作り方が示されている。低学年には、本文の下に新出漢字の書き順が掲載されている。巻末の漢字の一覧が一部、訓読みで示されている。各単元と関連のある漢字や内容のページ数が書いてあり、自分で調べることができるようになっており、よく工夫されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第3～5学年にタブレット端末を活用して取材をしたり、資料を作成して発表に活かしたりするなど、ICT 機器を活用した活動例が挿絵とともに例示されている。SDGs に関連のある内容であることが、巻頭の各学年の学習内容一覧に示されている。児童の身の回りにある課題に即した教材が示されている。	

5	<p>伝統的な言語文化や言葉の由来や変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>低学年では、「いろはうた」などの言葉遊びで伝統的な言語文化に親しみ、中学年では、ことわざや慣用句など日常生活の中に生きる伝統的な言語文化に触れるなど、児童の学年の実態に応じて親しみやすい。第6学年の「言葉は時代とともに」では時代の変遷とともに代表する作品や作者が示されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>上下巻2分構成で、教科書の背表紙が上巻は赤、下巻は青になっていて手に取りやすい。巻頭には領域ごとの学習内容を示した箇所の上部に学んだことを生かせる場面が提示されている。上部やサイドに「読むこと」は赤色、「書くこと」は青色等での帯が引かれている。大単元に番号がありわかりやすい。</p>	

総合所見	<p>基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、全学年において、「読むこと」の単元末に「言葉をふやそう」が示され、教材文に関連のある語句や語句を使った作文の課題が示されている。「漢字の広場」や「言葉の広場」に書き込みができる。「漢字の広場」の後に、前学年で学んだ漢字を使って作文を書くページがあり、語彙力を養うために工夫されている。第3・5学年の「漢字の広場」では「漢字学習ノート」のつくり方が示されている。低学年には、本文の下に新出漢字の書き順が掲載されている。巻末の漢字の一覧が一部訓読みで示されており検索しやすくなっている。各単元と関連のある漢字や内容のページ数が書いてあり、自分で調べ、主体的に学習に取り組めるようよく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	国語
------	------	------	----

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語で正確に理解し適切に表現することに向けた基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「言葉について考えよう」という単元が第2学年以上で設定されており、言葉の使い方における具体的な問題場面が提示されている。第2学年以上の教科書において「季節の言葉（春・夏・秋・冬）が見開きページで取り上げられている。本文の下に、漢字一字とその音ではなく、熟語として取り上げられている。	
2	国語の知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか	第2学年以上の「読むこと」の最後の単元では、「選んで読み深めよう」を設け、選択して取り組む課題が提示されている。第3学年以上の説明的文章の最初の単元では、次の教材の読みに生かすための練習教材が取り入られている。学びの流れと「問い」をもつこととの関係が分かりやすく示されており、大変よく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「話す・聞く」「書く」の単元の「問いをもとう」では、単元の話題・題材や身に付ける力に関連して、生活を振り返ったり、してみたいことを考えたりする場面が設定されている。第2学年以上で、日々記録に残す活動が示されている。ことばの単元の解答が巻末に提示されており、よく工夫されている。	
4	言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「図を使って考えよう」のページが巻末に示され、この内容と関連付けた学習活動が各単元に設定されており、よく工夫されている。看板、新聞、パンフレットなど学年に応じた情報活用能力を育む単元が構成されている。高学年にSDGsに関連したテーマをもつ教材が幅広く取り上げられている。	

5	<p>伝統的な言語文化や言葉の由来や変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>全学年で他国が舞台の民話や物語などが掲載されている。どの学年にも「受けつがれてきた言葉」が取り扱われている。第6学年では、柿山伏の一場面を音読したり、ふりをつけ演じたりする活動が示されている。第5学年では、国際協力に関する本が紹介されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>第4学年までは上下巻2分冊構成で、第2学年上巻前半までは分ち書きで記載されている。全学年巻頭に、学習のポイントを示す印や、高学年は、学習のページづくりについて示されている。第2学年以上の巻末に「学習に用いる言葉」と「伝え合うための言葉」が掲載されている。</p>	

総合所見	<p>第2学年以上の「読むこと」の最後の単元では、「選んで読み深めよう」を設け、選択して取り組む課題が提示されている。第3学年以上の説明的文章の最初の単元では、次の教材の読みに生かすための練習教材が取り入れられている。単元・教材の学びが次の学びに繋がるなど、学びの流れと「問い」をもつこととの関係が大変工夫されており、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む上で極めて適している。「図を使って考えよう」が巻末に示され、この内容と関連付けた学習活動が設定されており、よく工夫されている。情報活用能力、問題発見・解決能力、現代的な諸課題に対応しており工夫されている。高学年では発達段階に相応しいSDGsに関連した教材が幅広く取り上げられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい書写
------	------	------	----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	姿勢・筆記具の持ち方、点画や一文字の書き方、筆順等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第1・2学年では、姿勢を意識するための「しょしゃたいそう」が掲載されている。また、右利き、左利きそれぞれの鉛筆の持ち方や紙の押さえ方の写真が実物大で示されている。全学年で運筆の基礎練習の種類が多く用意されている。	
2	知識及び技能を活用しながら、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習のポイントが「書写のかぎ」として示され、書字の技能を身につけることができるように構成されている。全学年の巻頭には、「書写の学び方」、巻末には、自分で選んで活用できるように、これまで学習した「書写のかぎ」が一覧で示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	めあてについて話し合う場が多く設定されていたり、比較できる資料をもとに、自ら課題を見出しやすくしたりするなど、主体的な取り組みにつながる工夫が随所にみられる。第2学年以上の裏表紙には、文字等にどのような思いが込められているかが「文字といっしょに」として示されている。	
4	表現する力を育む言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各学年で、記録の仕方やノートの書き方が示されている。第6学年では書く速さや配列を意識した書き方が取り上げられている。「生活に広げよう」として、他教科や学校生活に役立つ教材を取り上げている。	

5	<p>伝統的な言語文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>第1学年で漢字の由来、第2学年で「いろは歌」、第3学年で「俳句」、第4学年で「百人一首」、第5・6学年で、古典文学が取り上げられている。また、第3学年以降で「ローマ字表」、第5学年で「世界の文字いろいろ」、第6学年で「外国を紹介するためのポスターの書き方」が示されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>第1・2学年は3～4単元、第3～6学年は8～9単元で構成されている。第3～6学年の書き初めのページでは、教材を実物の大きさを示すことができるよう、B5を横に広げる変型判で構成するなどよく工夫されている。第3～6学年の表紙裏には、内容を系統的に示すインデックスを掲載している。</p>	

総合所見	<p>右利き、左利きの鉛筆の持ち方や紙の押さえ方の写真が実物大で示されている。全学年で運筆の基礎練習の種類が多い。めあてについて話し合う場が多く設定されていたり、比較できる資料をもとに、自ら課題を見い出しやすくしたりするなど、主体的な取り組みにつながる工夫が随所にみられる。第2学年以上の裏表紙には、文字等にどのような思いが込められているかが「文字といっしょに」として示されている。「生活に広げよう」として、他教科や学校生活に役立つ教材を取り上げ、具体的に学べるようにしている。第3～6学年の書き初めのページでは、教材を実物の大きさを示すことができるよう、B5を横に広げる変型判で構成するなどよく工夫している。第3～6学年の表紙裏には、内容を系統的に示すインデックスが掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	小学書写
------	------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	姿勢・筆記具の持ち方、点画や一文字の書き方、筆順等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第1・2学年で「よいしせいのあいことば」「えんぴつのもちかたのあいことば」「けしごむのつかいかた」が絵や写真、動画で示されている。第1・2学年で鉛筆の運動等の練習のために水書用紙を使ったり体を動かしたりする「しょしゃの体そう」が示されている。	
2	知識及び技能を活用しながら、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第1学年では、形が似ている平仮名と片仮名が取り上げられている。めあてに沿って学習したことが身についたか確認することができるように、第3学年以上では、ためし書き、まとめ書きの欄を設けており、大変よく配慮されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	全学年で、1時間の見通しをもち、主体的に学習に取り組むことができるように「学習の進め方」が示されており、児童にとってたいへん分かりやすい。第5・6学年の巻頭では、自分のめあてに合わせた練習をするために、練習用紙の作り方が掲載されている。	
4	表現する力を育む言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「レッツ・トライ」というテーマで、身につけた書写の力を各教科や普段の生活で生かして表現する力を伸ばす内容が取り上げられており、学習指導要領の趣旨を極めてよく生かしている。第5学年では目的に合った書く速さや読み手を意識した書き方等が取り上げられている。	

5	<p>伝統的な言語文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「知りたい文字の世界」として文字文化の観点から様々な資料を取り上げている。第5学年で「世界のこんにちは」、第6学年で「世界の書く」というテーマで海外の授業の様子や教科書が取り上げられており、児童の発達段階によく適している。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>第1・2学年は3～4単元、第3～5学年は8～9単元、第6学年は6単元で構成されている。第1・2学年の巻末に水書用紙が付属されている。準備や後片付けの仕方が詳しく示されている。第2～6学年の目次には、その学年で学習することが一覧で分かりやすく示されている。</p>	

総合所見	<p>全学年で、1時間の見通しをもち、主体的に学習に取り組むことができるように「学習の進め方」が示されており、児童にとって大変分かりやすい。めあてに沿って学習したことが身についたか確認することができるように、第3学年以上では、ためし書き、まとめ書きの欄を設けており、大変よく配慮されている。第6学年では、中学校で学ぶ行書について紹介されている。「レッツ・トライ」というテーマで、身につけた書写の力を各教科や普段の生活で生かして表現する力を伸ばす内容が取り上げられており、学習指導要領の趣旨を極めてよく生かしている。「知りたい文字の世界」として文字文化の観点から様々な資料を取り上げている。第6学年で「世界の書く」というテーマで海外の授業の様子や教科書が取り上げられており、児童の発達段階によく適している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	書写
------	------	------	----

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	姿勢・筆記具の持ち方、点画や一文字の書き方、筆順等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第1学年には、よい姿勢を維持し集中して書くための「しょしゃたいそう」が示されている。字を書く姿勢に加えて、タブレットを使う姿勢も示されている。「えんぴつのもちかた」が実物大の写真と言葉で示されている。全学年で授業後の整理体操の二次元コードが示されている。	
2	知識及び技能を活用しながら、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第4学年では、偏や冠の部分と元の文字とを重ねて表記し、幅や高さがどのように変化しているかが示されておりたいへん分かりやすい。とめ、はらいなどをキャラクターの動きで示しており、表現する意欲に結びつくようにたいへんよく創意工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第6学年巻末には、著名人が書いた自分の名前の文字が、児童へのメッセージとともに紹介されており意欲につながるたいへんよい工夫である。また、自分の文字を振り返り、よいところを書きこむ欄が設けられている点も指導上極めて適切である。	
4	表現する力を育む言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	全学年で「書写広げたい」をテーマに、他教科や日常生活に関わる教材を取り上げている。第6学年では、情報をわかりやすく伝えるための工夫が取り上げられている。また、第2・3学年に課題を発見し解決する活動が取り上げられており、学習指導要領の趣旨をよく生かしている。	

5	<p>伝統的な言語文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>第1学年で「漢字の由来」、第3学年で「ことわざ」、第4学年で「俳句」「百人一首」、第5学年で「竹取物語」「枕草子」、第6学年で「俳句」と「文字の歴史」が取り上げられている。第5学年では、英語で名刺を作る活動が取り上げられている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>全学年とも4～6単元で構成されており、第1・2学年の巻末には水書用紙、第4学年には「SDGsブック」、第6学年には「書写ブック」が付属されている。裏表紙には、全学年、系統表が記載されており、見通しをもって6年間学習することにつながっている。</p>	

総合所見	<p>第4学年では、偏や冠の部分と元の文字とを重ねて表記し、幅や高さがどのように変化しているかが示されている。また、とめ、はらいなどをキャラクターの動きで示しており、分かりやすく表現する意欲に結びつくようにたいへんよく創意工夫されている。第6学年では、著名人が書いた自分の名前の文字が児童へのメッセージとともに紹介されており、これも意欲につながるよい工夫である。さらに、自分の文字を振り返り、よいところを書きこむ欄が設けられている点も指導上極めて適切である。二次元コードに、写真・動画・アニメーションの表記があり、目的に合わせて活用できる。全学年で「書写広げたい」をテーマに、他教科や日常生活に関わる教材を取り上げている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい社会
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する知識、概念や技能等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見通しをもって学習が進められるよう、全学年巻頭や各ページに「つかむ」「調べる」「まとめる」の学習の進め方が示されている。キーワードとして「ことば」が示されており、たいへんよく創意工夫されている。	
2	社会的事象の意味を解釈したり事象の特色を説明したりする等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習内容を整理できるよう「まとめる」のページが設定され、「学習問題をかくにんしよう」「ことばを生かそう」「まなびのポイント」が示されている。まとめ方として「地図」「年表」「新聞」「キャッチフレーズ」などの方法が取り上げられている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	主体的に学習に取り組めるよう、「学習のはじめにみてみよう」等、デジタルコンテンツが掲載されている。また、自主的な学習を促すために、「ひろげる」のページが設けられており、調べ学習を進めるために、たいへんよく配慮されている。	
4	様々な学習場面や社会生活に生きて働く社会的な見方や考え方を養うために、言語活動の内容や情報活用能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	社会的な見方・考え方を働かせる4つの視点が示されている。実生活の場面での活用のために「いかす」のページが設けられている。また、話し合う活動や、プレゼンテーションソフトを使ったまとめ方や、インタビューの仕方が示されている。	

5	我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容がどのように取り上げられているか。	領土問題については、北方領土、竹島、尖閣諸島を取り上げ、「日本固有の領土」を他国が「不法に占領」「領有を主張」していると記されている。日本とつながりの深い国としてアメリカ、フランス、中国、ブラジルが取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてどのような特徴があるか。	「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という学習の進め方で構成されている。各学年に選択して学習できる教材や、発展的な学習として「ひろげる」が配列されている。第5・6学年の教科書が、それぞれ二巻に分けられている。	

総合所見	<p>知識・技能の定着をはかるために、巻頭や各ページに学習の進め方が示されたり、その時間のキーワードとして「ことば」が示されたりしており、たいへんよく創意工夫されている。学習内容を整理するため、多様な「まとめ方」が提示されていること、主体的に取り組めるデジタルコンテンツが掲載されていること、自主的な学習を促すために学習する視点が示された「ひろげる」のページが設けられていたりするなどたいへんよく配慮されている。社会的な見方・考え方を働かせる場面をマークで示したり、実生活の場面への活用のために「いかす」のページが設けられている点も工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	小学社会
------	------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する知識、概念や技能等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見通しをもって学習が進められるよう、巻頭や各ページに「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の学習活動が示されている。課題の解決につながる「キーワード」が示されている。学習内容の定着につながる「学びリンク」が設定されている。	
2	社会的事象の意味を解釈したり事象の特色を説明したりする等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習内容を整理できるよう、「まとめる」のページがあり、単元の学習課題が示されている。また、「キーワードを振り返ろう」「学びのてびき」が記されており、たいへんよく創意工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	発展的な学習活動として、「もっと知りたい」のページが設けられている。第3学年では、町の昔と今を比べる活動などが設定されている。補充・発展的な学習につながるように読み物やクイズ等のデジタルコンテンツが掲載されている。	
4	様々な学習場面や社会生活に生きて働く社会的な見方や考え方を養うために、言語活動の内容や情報活用能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各学年の学習内容に応じた社会科で使う見方・考え方を示すページが設けられている。実生活への活用に向け、「つなげる」のページが設けられている。第5学年では、自分でテーマを選び、意見を伝え合う活動が設定されている。	

5	我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容がどのように取り上げられているか。	領土問題については、「日本の領土」を「不法に占領」「自国の領土であると主張」と記され、竹島と尖閣諸島について学習資料が掲載されている日本とつながりの深い国として、アメリカ、中国、ブラジル、サウジアラビアが取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてどのような特徴があるか。	「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」という学習の進め方で構成されている。各学年に選択して学習できる教材が多く配列されている。「わくわく社会科ガイド」では、インタビューの仕方やインターネットの調べ方などが示されている。	

総合所見	<p>全学年巻頭や各ページに「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の学習活動が示され、見通しをもって学習を進めることに繋がっている。各単元に、「まとめる」のページが設定されており、学習内容を整理しながら学べる工夫がされている。発展的な学習活動として、「もっと知りたい」のページが設けられていたり、補充・発展的な学習に繋がるようにクイズ等のデジタルコンテンツが掲載されていたりする点も、魅力的である。また、社会科で使う見方・考え方を示すページや、実生活への活用に向けた「つなげる」のページが設けられており、言語活動の内容や情報活用能力の育成をはかることのできる内容が工夫して取り上げられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会
-----	----	-----	----

発行者名	日本文教出版	教科書名	小学社会
------	--------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する知識、概念や技能等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	見通しをもてるよう、 <u>全学年問題発見・追求・解決の学習の進め方が示されている。学習内容の定着につながるホームページへアクセスできるように「教科書デジタルコンテンツ」が設定されており、たいへんよく創意工夫されている。</u>	
2	社会的事象の意味を解釈したり事象の特色を説明したりする等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習の振り返りやまとめとして、「表現する」が設定されている。「学び方・調べ方コーナー」が紹介されており、二次元コードで、まとめ方の雛型が示されている。まとめ方として、「地図」「関係図」「カード」「ワークシート」等を取り上げている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	補充的な学習活動として、「やってみよう」のコーナーが設けられている。発展的な学習活動に生かせるような、 <u>デジタルコンテンツが設定されており、関係する自治体や企業、NHK for school の外部リンクに繋るなど指導上極めて適切である。</u>	
4	様々な学習場面や社会生活に生きて働く社会的な見方や考え方を養うために、言語活動の内容や情報活用能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	社会的な見方・考え方を働かせる3つの視点が犬のマークで示されている。 <u>グループ内で発表し合い、自分の考えを見直す「深め合い」の活動が各学年に設定されている。情報の集め方や活用方法について「学び方・調べ方コーナー」が設定されている。</u>	

5	我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容がどのように取り上げられているか。	領土問題については、北方領土、竹島、尖閣諸島を取り上げている。国旗・国歌については、法律で定められたことが記されている。日本とつながりの深い国として、アメリカ、中国、ブラジル、韓国が取り上げられている。
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてどのような特徴があるか。	1単位時間の学習が、見開きごとに問題発見、追究、解決の流れになっている。疑問を解決するために必要な資料の内容は、背景に色を付け、知識としておさえやすくするなどたいへんよく創意工夫されている。

総合所見	<p>キーワードとして「ことば」が示され、児童の疑問をもったことを、具体的に追究することが可能である。学習の振り返りやまとめとして、「表現する」が設定されている。二次元コードには、まとめ方の雛型が示され、表現活動に生かせる工夫がされている。補充的な学習活動として、「やってみよう」が設けられている。また、発展的な学習活動として、デジタルコンテンツが充実し、外部リンクとも繋るなど指導上極めて適切である。見方・考え方を養うために、3つの視点がマークで示され、1単位時間の学習が、問題発見、追究、解決の流れになっている点も大変工夫されている。また、岡山県の内容が多く扱われていることも魅力である。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（地図）
-----	----	-----	--------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい地図帳
------	------	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	地図の活用に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着のために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	地図の基本的な考え方、方位、地図記号、凡例、縮尺のしくみなどが取り上げられており、縮尺がものさしのイラストで示されている。地球儀の特徴も紹介されており、「世界の州とおもな海洋の広さ」というテーマで南を上、下世界地図が掲載されている。	
2	知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「ホップ ステップ マップでジャンプ」というコーナーが設けられており、レベルごとに産業や自然など様々な視点から学習を深める 70 個の学習課題が掲載されている。キャラクターの吹き出しによって地図の注目ポイントが示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	日本の高速道路や鉄道、空港などの地図や、日本の主な都市人口が分かる地図が掲載されている。また、「日本の自然災害」では、これまで被害をもたらした自然災害の種類と場所が日本地図上に示されており、たいへんよく創意工夫されている。	
4	情報活用能力や問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	学びを広げる様々なデジタルコンテンツが活用できるよう、様々なページに白地図、ドローン動画等が見られる二次元コードが示されている。また、各地域の現状や課題など特徴を示すが拡大地図が掲載されている。	

5	我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容がどのように取り上げられているか。	日本の歴史年表とともに、当時の世界情勢などが掲載されたり、日本の祭りや食文化などが掲載されたりしている。世界の様々な動物や料理が、イラストや写真で紹介されているなど児童にとってたいへんわかりやすい。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及びその配分や表記、目次、索引、凡例、挿絵や写真、文字表記やレイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	目次には各項目に対応したイラストが付けられ、見開き左ページのインデックスは色分けされている。巻末の索引は、赤色と黒色の2色で示され、チェック欄が設けられている。判型はA判となっている。	

総合所見	<p>地図の基本的な考え方、方位、地図記号、凡例、縮尺のしくみなどが取り上げられており、地図の活用に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、さらにそれを活用して答えるコーナーが設けられている工夫がある。日本の高速道路や鉄道、空港などの地図などが掲載され、教科書の学習内容を更に深めることができる。白地図、ドローン動画等が見られる二次元コードが示されていることで、それらを活用して、学びを深める工夫がされている。日本の歴史年表とともに、当時の世界情勢などが掲載されたり、日本の祭りや食文化、世界の動物や料理などが掲載されたりして、日本の歴史、文化について理解を深めるとともに、世界との係わりについて考えることができるように児童にとってたいへんわかりやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（地図）
-----	----	-----	--------

発行者名	帝国書院	教科書名	楽しく学ぶ 小学生の地図帳
------	------	------	------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	地図の活用に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着のために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「トライ」のコーナーで方位や地図記号などの地図の基本的な考え方について学習課題が示されるとともに、凡例や縮尺のしくみを取り上げられている。地球儀の特徴や使い方が、「さまざまな視点で見地球」などの観点とともに紹介されている。	
2	知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	地方別地図や日本と世界の統計等のページが設けられている。レベルごとに地形や経済など100個の学習課題が掲載されている。各ページには、キャラクターの吹き出しによって補足の説明などが示しており、たいへん創意工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	現在と江戸時代の東京の地形の相違がわかる地図や、日本の発電や食品ロスの現状などのグラフや地図が掲載されている。SDGsの視点から世界の諸課題や、地形と自然災害との関係がイラストについて紹介されている。	
4	情報活用能力や問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	学びを広げる様々なデジタルコンテンツが活用できるよう、地図クイズや地球儀の使い方、47都道府県の特徴を理解するための二次元コードが示されている。各地域の現状や課題がわかる拡大地図が掲載されるなど、指導上極めて適切である。	

5	我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容がどのように取り上げられているか。	「日本の領土とそのまわり」では、領土と範囲の写真と説明が掲載されている。日本の歴史年表や旧国名とともに、明治時代からの日本の領土の移り変わり、世界の特徴的な生き物や食べ物が掲載されている。
6	内容の構成・配列、全体の分量及びその配分や表記、目次、索引、凡例、挿絵や写真、文字表記やレイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	地図に色分けがされている。「広く見渡す地図」が最初にあり、児童の発達段階にたいへん適している。見開き右ページには目次の項目に対応した色でインデックスが付けられている。巻末の索引は、4色で示されている。判型はA判となっている。

総合所見	<p>方位や地図記号などの地図の基本的な考え方について、学習課題が示される工夫がされている。「地図マスターへの道」というコーナーでは、レベルごとに地形や経済など100個の学習課題が掲載されたり、SDGsの視点から世界の諸課題が取り上げられたりしており、児童が自ら考え、主体的に学習に取り組むことができるものとなっている。また、各ページから直接アクセスできる、多種多様なデジタルコンテンツを活用することで、学びの幅を大きく広げることができ、指導上極めて適切である。日本の歴史年表や旧国名とともに、明治時代からの日本の領土の移り変わりが掲載されていることで、日本の歴史の理解を深めることができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい算数
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上には、二次元コードが用いられている。単元終末には、自己採点可能で反復練習できる問題が設けられている。毎日の学習で使うページには、はてなマークで示された学習のめあてがあり、学びが「まとめ」として記述される等、よく工夫されている。単元間には、復習単元の問題が設けられている。	
2	算数の知識及び技能が様々な場面で生きて働くように、見通しをもち、筋道を立てて考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の「今日の深い学び」では、複数の解決方法、表現方法が取り上げられており、自分と友達の考えを比較したり、検討したり、説明し伝えあったりする活動がノートの見開きとして具体的に示されている。教科書に登場する友達の考えを基に、話し合ったり説明したりする学習活動が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻末には、補充的・発展的な問題が単元ごとに設けられている。「どんな計算になるのかな」「算数でよみとこう」「考える力をのばそう!」では、学習したことを生かし日常生活に関わる問題が取り上げられている。他教科や中学数学に関連がある箇所には、マークが示されよく配慮されている。	
4	算数の特性を生かし、現代的な諸課題に対応して求められる能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の「学びのとびら」では、問題解決する過程や大切なことが図や絵で紹介されている。第3学年以上では、SDGsの観点から課題を提示して、表やグラフから課題解決する教材が設定されている。第4学年以上の巻頭の「私と算数」では、著名人と算数の関わりについて紹介するページを設けている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	日本と外国の都市の気温を比べてグラフに表す活動が設定されていたり、円周率を求めた外国の数学者が紹介されたりしている。また、英語と日本語での大きい数の区切り方の違いや、世界各国での筆算のやり方や外国でのおつりの求め方、鶴亀算や油分け算、入れ子算などの問題が紹介されている。.....	
6	目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	第1学年には、入門期用として、A4版で中綴じの、書き込みができる「はじめようさんすう」がある。ページ番号は、他の数字と区別ができる白抜きで、第2学年以上では、教科書上部に配置されている。また、目次には「前の学習」や「後の学習」との関係が分かる系統性が示され、極めてわかりやすい。.....	

総合所見	<p>第1学年には、入門期用として、「はじめようさんすう」があり、A4版の中綴じの書き込みができるものになっている。児童が直接教科書に置くことができるように、児童のブロックと同じ大きさで教科書が作成されており大変工夫されている。第2学年以上の目次には「前の学習」や「後の学習」との系統性が示され、極めてわかりやすい。二次元コードが用いられており、展開場面では、視覚的にわかりやすい教材が用いられている。単元の終末では、自己採点可能で反復練習できる問題が設けられており、自主的な学習ができるよう大変工夫されている。第2学年以上の巻末には、補充的・発展的な問題が設けられている。「どんな計算になるのかな」「算数でよみとこう」「考える力をのばそう！」では、学習したことを生かし日常生活に関わる問題が取り上げられている。.....</p> <p>.....以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
------	--

報 告 書

教 科	算 数	種 目	算 数
-----	-----	-----	-----

発行者名	大日本図書	教科書名	新版 たのしい算数
------	-------	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻頭には、学習で得た考え方を記録できる「ひらめきアイテム」が設けられている。単元の終末には、「たしかめ問題」や「学んだことを生かそう」が設けられている。1. 単位時間の中でも、単元の中でも、練習問題が多めに設けられており、解答や解説を見ることができ設定になっている。	
2	算数の知識及び技能が様々な場面で生きて働くように、見通しをもち、筋道を立てて考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	単元の中に「じっくり深く学びあおう！」のページが設けられ、自分の考えをまとめたり、発表したり、友達の考えを読み取って説明したりする問題が取り上げられている。問題に対する多様な考え方を掲載するとともに、それを基に考えたり話し合ったりする場面や板書例がイラストや写真で示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻末には「プラスワン」として補充問題が設けられている。第3学年以上に「なるほど算数教室」が設けられており、生活や社会と算数を関連付けた問題やお仕事インタビューなどが取り上げられている。第5・6学年の巻末には中学校数学で学習する内容が紹介されている。	
4	算数の特性を生かし、現代的な諸課題に対応して求められる能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	全学年でプログラミングに触れる活動が設けられ、第2学年以上は、プログラミング的思考に触れるアンブラグドプログラミングとプログラムを作るビジュアルプログラミングの2つで構成され、よく配慮されている。「算数の学び方」では、学習の流れや聞き方、話し方、話し合い方の例が紹介されている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	英語の数の読み方、他国の数学者や和算家が紹介されている。キャラクターやイラスト、写真等で外国にルーツをもつ人々が掲載されている。我が国の伝統的な遊びを取り上げて、グラフにする活動が設定されている。また、比の学習では日本の歴史的建造物や大和比が紹介されている。
6	目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	目次に記載されている学習内容や番号は、内容ごとに形と色で区別され、見開きページの右上に色分けされた単元名が記載されている。第5学年から中学校数学へつなぐ解説のページが設けられている。第2学年以上の巻頭に「算数の大切な考え方」が掲載されている。第2学年以上は、年間一冊になっている。

総合所見	<p>第2学年以上の巻頭には、学習で得た考え方を記録できる「ひらめきアイテム」が設けられている。単元の終末には、「たしかめ問題」や「学んだことを生かそう」が設けられている。1単位時間の中でも、単元の中でも練習問題が多めに設けられている。全学年でプログラミングに触れる活動が設けられており、第2学年以上では、コンピュータを使わず数学的活動を通してプログラミング的思考に触れるアンブラグドプログラミングと、実際にプログラミングのソフトウェアを使ってプログラムをつくるビジュアルプログラミングの2つが取り上げられ配慮されている。巻頭の「算数の学び方」では、学習の流れや聞き方、話し方、話し合い方の例が紹介されている。第2学年以上の巻頭に「算数の大切な考え方」が掲載されている。第2学年以上は、年間一冊になっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	みんなと学ぶ 小学校 算数
------	------	------	---------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	単元の終末の「できるようになったこと」「まなびをいかそう」では、学習内容を確認したり、学びを生かしているいろいろな問題に取り組んだりするページが設けられている。また、第2学年以上の単元末には、学習を振り返ることができる「考え方モニターでふりかえろう」が設けられている。	
2	算数の知識及び技能が様々な場面で生きて働くように、見通しをもち、筋道を立てて考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	問題解決したり、説明したりする際、活用できる算数の考え方の例として、対応する箇所に9つの分野の「考え方モニター」のイラストが示されている。教科書に登場する友達のことを参考に、自分の考えをもったり、例示された考えを比べたり、説明したり、選択したりする場面が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	全学年の巻末には、補充や発展の問題に取り組める「もっと算数」が設けられている。単元の終末の「ふりかえろう・つなげよう」では、多面的な見方や発展的な見方ができる問題が設けられている。第6学年には別冊がついており、学習内容の復習問題と中学数学への入門や発展の問題が掲載されている。	
4	算数の特性を生かし、現代的な諸課題に対応して求められる能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	全学年にSDGsの観点とともに、現代社会が抱えている問題を課題にした「算数をつかって」が設けられている。単元の冒頭には、「はてなを発見」が設けられ、課題意識が与えられる場面が設定されている。毎時間のめあてやまとめが記された上で、次時につながる課題が「？」で示されよく工夫されている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第4学年の学習では、日本と外国の建造物の高さを比べたり、世界の国々の人口をかいて読んだり、外国の都市の気温をグラフに表したりする学習が設定されている。また、第6学年の対称の学習では、折り紙や都道府県のマークなど身の回りにあるものや世界遺産を紹介しながら問題が提示されている。	
6	目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	目次、見開きページの右上に記載されている単元名は、学期ごとに同じ色になっており3色になっている。各ページの左端には学習内容や小タイトル、思考の流れや、めあてやまとめ、次の学びにつながる「はてな」が記載されている。全学年の教科書は、A B判で、横幅が広い形になっている。	

総合所見	<p>算数の学びに重要な見方・考え方を「考え方モンスター」としてキャラクター化して示している。問題解決したり、説明したりする際、活用できる算数の考え方の例として、対応する箇所に「考え方モンスター」のイラストが示されている。各ページの左端には学習内容や小タイトル、思考の流れが記載されている。教科書は、A B判で、横幅が広い形になっている。目次、見開きページの右上に記載されている単元名は、学期ごとに同じ色に（3色）になっている。単元の冒頭には「はてなを発見」が設けられ、課題意識が与えられる場面が設定されている。毎時間のめあてやまとめが示されており、次時につながる課題が「？」で示されよく工夫されている。第6学年には別冊がついており、小学校の学習内容の復習問題と中学校数学への入門問題、発展問題が掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	小学算数
------	------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	毎時の学習の中に、「たしかめ」の問題が設けられていたり、第2学年以上の単元の終末には、学んだことのよさや見方・考え方を振り返ることができる4コマ漫画が掲載されたりしている。第2学年以上の巻末には、前学年までの学習とのつながりや既習内容が確認できる「学びのマップ」が掲載されている。	
2	算数の知識及び技能が様々な場面で生きて働くように、見通しをもち、筋道を立てて考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上では、考えたり話し合ったりする例として「算数を使ってはてなを見つけよう」「学びを深めてなるほどを見つけよう」「学びをつなげてだったらを見つけよう」等が設けられている。教科書にある友達の考えを基に考え方を比べ、話し合ったり説明したりする活動が設けられよく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻末には、自分で取り組む学習として「ステップアップ算数」のコーナーが設けられている。第6学年の巻末には、発展的な問題が設けられている。第4学年以上の巻末には、「広がる算数」を位置付けており、既習の学習から主体的な学習を促す発展的な課題を解決する内容が設定されている。	
4	算数の特性を生かし、現代的な諸課題に対応して求められる能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の学年始めの3単元では、「はてなを見つけよう」「なるほどを見つけよう」など問題発見、解決、追究の学び方のモデルとなる学習の流れが示されている。全学年で「プログラミングに挑戦」の学習が設けられたり、第3学年、第6学年では「表計算ソフトに挑戦」の教材が設けられたりしている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第5学年で、ユネスコ無形文化遺産に登録されている「和食」や外国人旅行者の数を教材として扱ったり、第6学年で、伝統工芸品のデザインから対称な図形を見つけたりする活動が設定されている。また、第4学年では、古代エジプトの数の表し方や、いろいろな国の筆算の仕方、和算が紹介されている。	
6	目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	第2学年以上の巻頭には、算数で使いたい見方・考え方がまとめられた「算数のミカタ」が掲載されている。算数に関する豆知識や発展的な知識、誤答例が紹介された脚注コラムがページの下部に設けられている。表紙は、算数の学習内容に関わるもので、それを動画で見ることができる設定になっている。	

総合所見	<p>第1学年と第5・6学年は、年間1冊になっている。第2学年以上の巻頭には、算数で使いたい見方・考え方がまとめられた「算数のミカタ」が掲載されている。第2学年以上では、考えたり話し合ったりする具体的な例として、「学びを深めてなるほどを見つけよう」「学びをつなげてだったらを見つけよう」などが設けられている。教科書にある友達のを考えを基に、多様な考え方を比べ、話し合ったり説明したりする活動が設けられる等よく工夫されている。第2学年以上の単元の終末には、学習内容を確認め振り返ることができる4コマ漫画が掲載されている。毎時の学習の中に、「たしかめ」の問題が設けられている。第2学年以上の学年始めの3単元では、「?を見つけよう」「!を見つけよう」など問題発見、解決、追究の学び方のモデルとなる学習の流れが示されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	わくわく 算数
------	-----	------	---------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上では、単元のはじめには、既習の確認ができるよう「じゅんび」のマークが付いた二次元コードが設定されている。単元の終末には、学習内容が確認できる二次元コード付きの練習問題が設けられており、1問ずつのヒントと解答を見たりチェックを入れたりすることができる設定になっている。	
2	算数の知識及び技能が様々な場面で生きて働くように、見通しをもち、筋道を立てて考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	教科書に登場する友達の考えを基に、自分の考えをまとめ、説明したり話し合ったりする学習活動が設定されており、空欄を埋める形で問題が示されている。第2学年以上の「見方・考え方を深めよう」では、日常生活に関連したことについて、学習したことを活用して考え進めていく問題が設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各単元終末の「学びをいかそう・やってみよう」では、学んだことを実生活と関連させた問題を例示している。巻末の「学びのサポート」では、自主的に取り組むことができる問題が設けられている。終末には、補充問題や挑戦問題が設けられており、習熟度に応じて取り組むことができる設定になっている。	
4	算数の特性を生かし、現代的な諸課題に対応して求められる能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第3学年以上には、わくわくSDGsが位置付けられており、現代の諸問題に関する内容が取り上げられている。第6学年巻末「未来へのとびら」では、様々な職業の人へのインタビューを通して、算数が役に立っている場面を紹介している。第1学年からプログラミングに触れるページが設定されている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第4学年から第6学年では、平等院鳳凰堂、大仙古墳、金閣、日光東照宮、岡山城等が取り上げられた学習活動が配置されている。また、第3学年では、訪日外国人の数を扱った教材が設けられている。いろいろな学年で、キャラクターやイラスト、写真等で、外国にルーツをもつ人々が掲載されている。	
6	目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	第1学年には、入門期用としてA4版の「すたあとぶつく」があり、幼稚園等との接続がたいへんよく配慮されている。見開き2ページ又は1ページで、1単位時間の学習が終了する設定になっている。第6学年の巻末「6年のまとめ」には「数学へのとびら」があり、中学校数学につながる内容が紹介されている。	

総合所見	<p>第1学年には、入門期用として A4 版の「すたあとぶつく」があり、幼稚園等との接続がたいへんよく配慮されている。問題や考え、まとめの配置が工夫されており、見開き2ページ又は1ページで、1単位時間の学習が終了する設定になっている。第6学年の巻末「6年のまとめ」には「数学へのとびら」があり、中学校数学につながる内容が紹介されている。第2学年以上では、単元のはじめには、既習の確認ができるよう二次元コードが設定されている。単元の終末には、学習内容を確認できる二次元コード付きの練習問題が設けられており、1問ずつのヒントと解答を見たりチェックを入れたりすることができる。第2学年以上の「見方・考え方を深めよう」では、日常生活に関連したことについて、学習したことを活用して考え進めていく問題が設定されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	算 数	種 目	算 数
-----	-----	-----	-----

発行者名	日本文教出版	教科書名	小学算数
------	--------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の単元のはじめには、次の学習への準備問題が設けられており、それに対応したヒントと答えにつながる二次元コードが掲載されている。第2学年以上では、単元の終末にまちがいやすい問題や見方・考え方をみがく問題「わかっているかな」のコーナーや、「たしかめよう」が設けられている。	
2	算数の知識及び技能が様々な場面で生きて働くように、見通しをもち、筋道を立てて考え判断し、表現する力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上では、「算数で使いたい見方・考え方」と「学び方ガイド」が、厚めの紙で切り離して使える設定になっている。問題について自分の考えをもった後は、説明したり話し合ったりする活動が設定されている。「自分でみんなで」には、説明したり話し合ったりする具体例が示されよく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上では、日常生活につながる発展的な問題を取り上げた「使ってみよう」のページが設けられている。「算数ジャンプ」では、学んだことを日常生活やSDGsに関連させて考えていく問題が取り上げられている。巻末には、自分でコースを選んで取り組める「算数マイトライ」が設けられている。	
4	算数の特性を生かし、現代的な諸課題に対応して求められる能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第6学年の「マテマランドを探検しよう」では、パズルなどで学習したことを生かしながら進めていく教材が取り上げられている。また、「データの調べ方」では、問題発見、解決の流れが具体的に示されている。第1学年からプログラミングに触れるページ「レッツプログラミング」が設けられている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第6学年ではユネスコの無形文化遺産に登録された和食、第5学年では米の生産地と品種を教材として扱ったり、単元の導入で、和菓子屋での買い物場面を設定したりされている。第4学年では、世界の国々の人口や外国の都市の気温を問題で提示されている。また、外国のわり算の仕方や通貨が紹介されている。	
6	目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	校種間の接続がスムーズになるようよく工夫されており、第1学年は、入門期に使用する中綴じの分冊がつくられ、第5・6学年は、中学接続マークが設けられている。第5・6学年は上下巻合本構成で、学んでいるページが分かるようにしおり紐が付いている。見開きページ右上には単元名が記載されている。	

総合所見	<p>校種間の接続がスムーズになるようよく工夫されており、第1学年は、入門期に使用する分冊が</p> <p>つくられ、第5・6学年は、中学接続マークが設けられている。第5・6学年は、上下巻合本構成</p> <p>で学んでいるページが分かるようにしおりとなる紐が付いている。目次の単元番号や見開きページ</p> <p>の右上に記載された単元名には、学習内容ごとに色が着いている。第2学年以上には、「算数で使</p> <p>いたい見方・考え方」と「学び方ガイド」が、厚めの紙で切り離して使える設定になっている。第</p> <p>2学年以上の単元のはじめには、次の学習への準備問題が設けられ、それに対応したヒントと答え</p> <p>につながる二次元コードが掲載されている。第2学年以上で単元の終末にまちがしやすい問題や見</p> <p>方・考え方をみがく問題「わかっているかな」のコーナーや、「たしかめよう」が設けられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい理科
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>単元の終末に設けられた「ふりかえろう」では、児童が身に付けるべき基礎的・基本的な知識・技能が、簡潔にまとめられているのに加え、児童のノートに近いイメージになっている。イラストや字体もシンプルで分かりやすく、児童にとって大変分かりやすい。これらのことは、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図ることに極めて適している。</p>	
2	<p>理科の知識及び技能が様々な場面で生きて働くよう、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>学習した内容や日常生活、他教科とのつながりを示した「思い出そう」が設けられている。また、「理科ノート」へのリンク、単元内容に関わる動画へのリンクが設けられている。身近な水溶液やものづくりの教材も紹介されており、児童の生活と結び付けられている。</p>	
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>学習内容を身の回りにつなげる問いや日常生活で生かされる例を紹介する「広げよう！理科の発想」が設けられている。日常の暮らしの中で科学的な内容について触れるなど、生活の中で理科の内容に触れることができるようにとてもよく工夫がなされている。</p>	
4	<p>自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行うことなどを通して、問題解決の力を養う中で、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>話し合いに活用できる「デジ活」や「話し合いの例」が単元ごとに設けられている。単元導入時に写真や吹き出しのやりとりが単元によって工夫されている。パノラマ写真や2枚の写真、ピントをずらした写真などを用いて、問いを焦点化させるようによく工夫がなされている。</p>	

5	我が国や郷土の自然、科学技術の実情及び科学の発展に貢献した人の業績等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	日常生活や郷土の自然、科学の発展に貢献した人、国土、技術等を紹介したコラム「こんなところにも！理科の世界探検部」が設けられており、職人やプロの方々への敬意や憧れをもつことができるように工夫がなされている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	巻末「1年間をふりかえろう」では、学習した用語について領域ごとに「学習した理科の言葉」でまとめられている。A4の大判を用いて、写真等の資料が大きく分かりやすくなっている。また、イラストや写真では、多様性に配慮されたキャラクターを用いている。	

総合所見	<p>単元の終末「ふりかえろう」で、基礎的・基本的な知識・技能が、簡潔にまとめられており、児童のノートの参考にしやすい。また、話し合いに活用できる「デジ活」や「話し合いの例」が単元に設けられている。単元導入時に写真や吹き出しのやりとりがあり、問いを焦点化させる工夫がされている。学習内容を身の回りにつなげる問いや日常生活で生かされる例を紹介する「広げよう！理科の発想」が設けられている。このように、問題解決的な学習への導入や対話的な学習、発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	大日本図書	教科書名	新版 たのしい理科
------	-------	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>多くのページで QR コードが掲載されており、学習内容を身に付けるための工夫となっている。また、実験器具の使用方法を「大きく調べる」「はかる」「ものを熟する」等、目的に応じて分かりやすく示しており、児童が基本的な学習内容を身に付けやすくなっている。</p>	
2	<p>理科の知識及び技能が様々な場面で生きて働くよう、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「学んだことを生かそう」が各単元終末に設けられており、学習したことを生かせるようになっている。「ココに注目」というコーナーを設け、思考の際のポイントを分かりやすく示し、自ら考えることができるようになっている。</p>	
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>学習した内容と関連した「はってん」が設けられ、単元と日常生活のつながりや、次の学年や中学校で学習する内容について紹介されている。また、活用問題として、「チャレンジ問題」が設けられており、発展的な学習を促している。</p>	
4	<p>自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行うことなどを通して、問題解決の力を養う中で、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「ココに注目」というコーナーを設け、考え方のポイントを示し、問題解決的な思考を促している。実験材料を児童の生活上身近に出会うことのできるものから選び、生活との関連を図るとともに、自然に親しむことができるようになっている。</p>	

5	我が国や郷土の自然、科学技術の実情及び科学の発展に貢献した人の業績等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	<p>「りかのたまてばこ」「サイエンスワールド」のコーナーがどの学年も充実しており、理科的な資料集として参照することができる。上皿天秤の歴史など、海外での理科の発展についての記述もあり、国際的な視点で内容を深めることができるように大変よく工夫がなされている。</p>
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	<p>写真が大きく分かりやすいレイアウトとなっている。また、記録カードが巻末に紹介されており、記入用に役立てることができる。また、コピーやダウンロードにも対応している旨が明記されており、著作権にも対応している。</p>

総合所見	<p>「りかのたまてばこ」「サイエンスワールド」のコーナーがどの学年も充実しており、理科的な資料集として参照することができる。上皿天秤の歴史など、海外での理科の発展についての記述もあり、国際的な視点で内容を深めることができるよう大変よく工夫がなされている。実験器具の使用方法を「大きく調べる」「はかる」「ものを熟する」等、目的に応じて分かりやすく示しており、児童が基本的な学習内容を身に付けやすくなっている。写真が大きく分かりやすいレイアウトとなっている。また、記録カードが巻末に紹介されており、記入用に役立てることができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	みんなと学ぶ 小学校理科
------	------	------	--------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「大事な言葉」の索引など、科学的な言葉を身に付けるための工夫がなされている。また、観察・実験の手順や、実験器具の準備、観察手順が示されたところにチェック欄が設けられ、基本的な技能を確実に身に付けることができるようになっている。</p>
2	<p>理科の知識及び技能が様々な場面で生きて働くよう、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>前学年の内容の復習や発展的な実験の紹介が豊富であり、学びを広げていくための工夫がされている。単元の初めに、「できるようにになりたい」というコーナーを設け、学習のゴールを分かりやすく示すとともに、自発的な学習を促す工夫がなされている。</p>
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「モンスター」というキャラクターを登場させ、それらをレベルアップさせるというコンセプトで、児童の学習意欲を喚起させるとともに、「もっとしりたいやってみよう」というコーナーを設け、関連する内容や発展的な内容を紹介することで、自発的な学習をととてもよく促しており、児童にとって大変分かりやすい。</p>
4	<p>自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行うことなどを通して、問題解決の力を養う中で、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられ</p>	<p>比較、関係付け、条件制御、多面的な追究という各学年の問題解決能力が冒頭に紹介されており、各学年の指導に生かすことができるようになっている。「考えよう調べよう」というコーナーでは、伝え方を例示し、対話的な学習を促している。</p>

	ているか。		
5	我が国や郷土の自然、科学技術の実情及び科学の発展に貢献した人の業績等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	ノーベル物理学賞受賞者や歴史的な科学者の紹介が充実しており、科学に貢献した人々に対する理解を深めるようにしている。「わたしの自由研究」では、自由研究の進め方について科学分野等で活躍する人からのアドバイスが紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	「問題」「分かったこと」という部分を同一レイアウトで対応させており、問いとまとめを視覚的に分かりやすくしている。また、裏表紙にSDGsのアイコンを目次と関連付け、どの内容との関係が深いかを分かりやすく示している。	

総合所見	<p>「モンスター」というキャラクターを登場させ、それらをレベルアップさせるというコンセプトで、児童の学習意欲を喚起させるとともに、自発的な学習を促すようによく工夫がなされている。</p> <p>「もっとしりたいやってみよう」というコーナーを設け、関連する内容や発展的な内容を紹介している。観察・実験の手順や、実験器具の準備、観察手順が示されたところにチェック欄が設けられ、基本的な技能を確実に身に付けることができるようによく工夫がなされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	未来をひらく 小学理科
------	------	------	-------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>大事な言葉や動画リンク、実験技能などを一覧や索引にし、基礎的・基本的な知識・技能を身に付ける工夫がよくなされている。また、各学年で取り上げる観察・実験に関する注意の一覧が示された「理科の安全の手引き」が裏表紙に設けられていて、大変よく配慮されている。</p>
2	<p>理科の知識及び技能が様々な場面で生きて働くよう、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>科学的な言葉や話型を明確に示し、国語との関連を図りつつ論理的な思考を促している。学習前と学習後の考えの変化について例示した「学習前の〇〇さん」と「学習後の〇〇さん」が設けられており、児童の思考を整理する工夫がなされている。</p>
3	<p>主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>学習内容を身の回りへつなげる「学びを広げよう」やさらに詳しく調べるための「チャレンジ」、次の学年の学習につながる内容を紹介する「資料」が設けられている。また、他の単元や中学校の学習との関連を紹介する「学習のつながり」や「思い出そう」が単元の冒頭に設けられている。</p>
4	<p>自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行うことなどを通して、問題解決の力を養う中で、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>児童の思考の道筋を文章化して丁寧に説明しており、問題解決の流れが分かりやすい。また、問題解決の過程に沿った学習の進め方を示したノートのとり方の例が紹介されており、言語能力を育成するための工夫がなされている。</p>

5	我が国や郷土の自然、科学技術の実情及び科学の発展に貢献した人の業績等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	学習した内容とつながりのある、日常生活における自然の事物・現象、科学の発展に貢献した人、科学技術等を紹介した「科学のまど」が設けられている。また、科学技術に関わる人の「メッセージ」が巻末に紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	巻末に「大事な言葉」や「使い方・調べ方」、「SDGs とのかかわり」、「動画」「ウェブずかん」が探せる索引が設けられている。また、その学年の学習内容に関わりがある科学館や博物館の紹介や見学についての手順を示した「科学館や博物館の利用」が設けられている。	

総合所見	<p>大事な言葉や動画リンク、実験技能などを一覧や索引にし、基礎的・基本的な知識・技能を身に付ける工夫がよくなされている。また、各学年で取り上げる観察・実験に関する注意の一覧が示された「理科の安全の手引き」が裏表紙に設けられていて、大変よく配慮されている。科学的な言葉や話型を明確に示し、国語との関連を図りつつ論理的な思考を促している。学習前と学習後の考えの変化についての例示が設けられており、児童の思考を整理する工夫がなされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考える。</p>
------	---

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	わくわく理科
------	-----	------	--------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	キーワードや新しく学習した言葉が単元の終末などに設けられている。またそれらがフラッシュカードとしてICT化されている。単元で学習したことをまとめた「まとめノート」が設けられ、関連する次の学年の「思い出そう」に関連付けられている。	
2	理科の知識及び技能が様々な場面で生きて働くよう、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「思い出そう」でイラストや問いかけをもとに、既習との関連付けが丁寧に行われている。「算数のまど」の内容がとてよく充実している。練習問題や書き込み用の紙面もあり、他教科との関連付けが行われて、理科の知識・技能を活用するための工夫がとてよくなされている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「くらしとリンク」などのページが設けられ、児童が主体的に学んだり、ものづくりに自主的に取り組んだりすることができるように工夫されている。ICT端末を活用し、映像を見て答える問題ができるCBT「ワクビット」へのリンクが巻末に示されている。	
4	自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行うことなどを通して、問題解決の力を養う中で、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	問題解決的な学習の流れが丁寧に記載されており、実験の考察などが把握しやすい。また、分かりやすいまとめ方や、科学的な思考を促す考え方が紹介されている。また、「やってみよう！プログラミング」で、プログラミング的思考を養う工夫がなされている。	

5	我が国や郷土の自然、科学技術の実情及び科学の発展に貢献した人の業績等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や協調に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	掲載されている風景の写真には、場所が明記されている。学習した内容と関連のある仕事に携わる人の声を動画で視聴することができる「インタビュー」が設けられている。また、日常生活に関わる自然の事物・現象や科学技術等を紹介した「くらしとリンク」が設けられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	レイアウトがシンプルで見やすく、情報を受け取りやすい。イラストや写真もとても分かりやすい。また、ページをめくる際に実験の考察が分かるようになっており、児童の思考とリンクしている。単元の途中に器具等の使い方の説明を差し込んであり、とても効果的である。	

総合所見	<p>レイアウトが見やすく、情報を受け取りやすい。また、実験結果や考察など、児童の思考の流れとページ構成がリンクしているなどの工夫がとてもよくなされている。単元の途中に関連した器具の使い方や理科室の使い方を差し込んであり、効果的である。「思い出そう」でイラストや問いかけをもとに、既習との関連付けが丁寧に行われている。「算数のまど」の内容が充実している。練習問題や書き込み用の紙面もあり、他教科との関連付けが行われて、理科の知識・技能を活用していく工夫がよくなされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えている。</p>
------	--

報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい生活
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎的・基本的な生活上必要な習慣や技能の確実な定着を図るために、身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。	ページ右上部に「やくそく」等のコーナーが配置されており、安全上気を付けることやマナー、ルールが明示されているため、体験を通して生活上必要な力を身に付けるための活動が分かりやすい。観察カードの書き方や視点が丁寧に示されている。	
2	生活の知識及び技能を活用し、自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現する力を育成する活動がどのように取り上げられているか。	各単元に、考えるきっかけや考えを深めるヒントが多く示されており、大変よく配慮されている。単元の終わりには、児童の発達段階に合わせて、上巻では双六、紙芝居、デジタル絵本、下巻ではカードや新聞、巻物、パンフレット等多様な方法で学びを伝える活動が紹介されている。	
3	自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	写真が大きくダイナミックでいきいきしており、児童の意欲を高めることができる。「ほんとうのおおきさいきものずかん」では、色や形だけでなく、大きさも体感することができ、児童にとって大変わかりやすい。巻末の「かつどうべんりてちょう」では、児童が学びを深める手立てが具体的に示されている。	
4	幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえ、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	上巻では、幼児期との接続として、保護者に対して「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の例が明記されている。他教科や実生活とのつながりを意識した視点が多く、他教科にも広がる見方や考え方が示されている。ICT 活用例が分かりやすく示されている。	

5	<p>伝統的な行事等への関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>外国にルーツをもっていたり車椅子で活動したりする児童のイラストや写真が掲載されている。上巻の「やってみよう」では、昔遊びの様子がいきいきとした写真で紹介されている。下巻では、各地の伝統的行事や祭りなどの様子が季節ごとに写真やイラストで掲載されている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他の使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>板書例や掲示物、発問例などが掲載されていて、児童・保護者・教員にとって、学習内容が極めてわかりやすい。季節感にあふれるイラストあり、季節ごとの特徴がとらえやすくなっている。「はなをそだてよう」では、成長の様子が一目瞭然で、児童の興味を引き付ける構成になっている。</p>	

総合所見	<p>板書例や掲示物、発問例などが掲載されていて、児童・保護者・教員にとって、学習内容が極めて分かりやすい。「はなをそだてよう」では、ページをめくらなくても成長の様子が一目瞭然で、児童の興味・関心を引き付ける構成になっている。各単元に、考えるきっかけや考えを深めるヒントが多く示されており、大変よく配慮されている。情報量が多いが、児童が実際に扱うことができにくい小動物の扱いは少なく、内容が吟味されている。「ほんとうのおおきさいきものずかん」では、色や形だけでなく、大きさも体感することができ、児童にとって大変わかりやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	大日本図書	教科書名	新版 たのしいせいかつ
------	-------	------	-------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎的・基本的な生活上必要な習慣や技能の確実な定着を図るために、身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。	巻末の「がくしゅうどうぐばこ」で、生活したり学習したりする上で必要なスキルを学ぶことができる。「まなびかためいじん、かんさつめいじん」では、見る場所や比べ方、五感の使い方などの視点が示され、児童が活動する際のヒントとなっている。	
2	生活の知識及び技能を活用し、自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現する力を育成する活動がどのように取り上げられているか。	観察カードに「見る」「聞く」「におう」「触る」など、五感や児童の思いを表すマークが印刷され、観察するときのヒントにしたり、視点を意識したりすることができるようになっており、大変よく配慮されている。みんなに知らせるために ICT を活用するなど、発表方法の工夫が示されている。	
3	自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「きもちマーク」を書き込むページが多くあり、自分の思いを視覚化できるようになっている。ワークシートとして使えるページがあり、自己紹介に使えるシール台紙やビンゴカード、線つなぎなど多様な工夫が見られ、児童が意欲的に活動できるようになっている。	
4	幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえ、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「きらきらことば」「せいかつことば」を示すことで、児童の語彙力を高めることができるように工夫されている。巻末の「がくしゅうどうぐばこ」では、「〇〇めいじん」や「〇〇のしかた」として、他教科や実生活とつながる活動をまとめて示している。	

5	<p>伝統的な行事等への関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>外国にルーツをもつ児童の写真やイラストが掲載されており、国際理解を深めるきっかけづくりになっている。下巻の巻末には、各国の国旗やあいさつ、料理等が紹介されている。上巻「ふゆだいすき」では、日本に伝わる伝統的な祭りや遊びが取り上げられている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他の使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>アサガオの成長の様子をまとめて掲載せず、季節の流れに合わせて適切に配置されている。取り組みにくい小動物の飼育に関する紙面が少なく、取り組みやすい昆虫の飼育に関する内容が充実している。余白を適切に使ったシンプルな紙面の構成になっている。</p>	

総合所見	<p>観察カードに「見る」「聞く」「におう」「触る」など、五感や児童の思いを表すマークが印刷され、観察するときのヒントにしたり、視点を意識したりすることができるようになっており、大変よく配慮されている。みんなに知らせるためにICTを活用するなど、発表方法の工夫が示されている。「きらきらことば」「せいかつことば」を示すことで、児童の語彙力を高めることができるように工夫されている。巻末の「がくしゅうどうぐばこ」では、「〇〇めいじん」や「〇〇のしかた」として、他教科や実生活とつながる活動をまとめて示している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	みんなとまなぶ しょうがっこうせいかつ
------	------	------	------------------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎的・基本的な生活上必要な習慣や技能の確実な定着を図るために、身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。	ルールを身に付けられるよう、「やくそく」が設けられている。だめな例を取り上げて、どうしていけないのかを考えられる構成になっている。カードの書き方の視点が詳しく書いてあり、分かりやすい。友達と試行錯誤しながら気づきを深めている様子が写真で示されている。	
2	生活の知識及び技能を活用し、自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現する力を育成する活動がどのように取り上げられているか。	観察カード、新聞、俳句、手紙、作文、発表会、〇〇大会など、単元の終わりの活動例が多岐にわたって紹介されており、児童にとって大変参考にしやすい。同じ児童のカードが複数枚掲載されていることで紙面の中での成長を感じることができ、自分の成長とも比較して考えることができる。	
3	自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	児童が知りたいと思う適切な場所に「ものしりノート」があり、活動例が具体的に示されている。単元末に「もっと〇〇したいな」のコーナーがあり、学習したことを活用し、実生活でもやってみたいという意欲につなげられるようになっており、大変適切である。	
4	幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえ、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	様々な活動の中に、他教科との関連が明示されている。「はじまるよしょうがっこう」で幼児期の教育からの移行がスムーズに進むよう工夫されている。「まなびかたずかん」では、聞き方・話し方・安全等の実生活につながる「学び方」が分かりやすく示されている。	

5	<p>伝統的な行事等への関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができる活動の内容がどのような取り上げられているか。</p>	<p>上巻「ふゆをたのしもう」では、高齢者から教わりながら昔遊びをしている様子や遊び方が、写真やイラストで掲載されている。下巻では、日本の伝統的な祭りが紹介されている。外国にルーツをもつ児童や車椅子の児童が、イラストで登場している。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他の使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>目次に、一年間の見通しを持つことができるよう、単元を実施する時期が示されている。巻末には、先生・保護者に各単元のねらいが紹介されている。見開き右下部分に色を変えたコーナーがあり、次時の活動への見通しや期待をもつことができるようになっている。</p>	

<p>総合所見</p>	<p>観察カード、新聞、俳句、手紙、作文、発表会、〇〇大会など、単元の終わりの活動例が多岐にわたって紹介されており、児童にとって大変参考にしやすい。同じ児童の発見カードが複数枚掲載されていることで紙面の中での成長を感じることができ、自分の成長とも比較して考えることができる。友達と試行錯誤しながら気づきを深めている様子が写真で示されていて具体的な活動がイメージしやすい。単元末に「もっと〇〇したいな」のコーナーがあり、学習したことを活用し、実生活でもやってみたいという意欲につながられるようになっており、大変適切である。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区全体の使用に大変適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	せいかつ みんななかよし
------	------	------	--------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎的・基本的な生活上必要な習慣や技能の確実な定着を図るために、身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。	「やくそく」を示すことにより、観察や活動における基本的な知識や技能、マナーを身に付けることができる。また、「ヒント」を示すことにより、「聞く」「かく」「くらべる」「感じる」「じっくり見る」「はかる」などの視点が分かりやすくなっている。	
2	生活の知識及び技能を活用し、自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現する力を育成する活動がどのように取り上げられているか。	単元の終わりに、「なにをかんじたのかな」というページが設定されている。また、表現方法が複数紹介されていて、児童が自分のやりたい方法を選んで表現することが出来るようになっている。教科書に自分の思いを書き込むことが出来るスペースがある。	
3	自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	わくわくスイッチがフローチャートになっていて、「おもしろいことに出会えそう」というわくわく感や活動への意欲がわきやすい。「はっけんろうど」で学習の道筋を確かめたり、その途中で自分の思いを吹き出しに書き込んだりすることで、主体的に学べるようになっている。	
4	幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえ、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「はってんコラム」「〇〇へのまど」で中学年以降の学習へのつながりの視点がある。「学びのポケット」では、他教科とのつながりをふまえた活動が示されている。入学前のことを示しながら、幼児期の教育とのつながりを踏まえた内容が取り上げられている。	

5	伝統的な行事等への関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	下巻「わたしのまちのじまん」では、日本の歴史的建造物や伝統料理が紹介されている。表紙や各単元に、外国にルーツをもつ児童の写真やイラストが掲載されているのが特徴である。児童への問いかけや学習の方向性を示すコメントが掲載されている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他の使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	活動ごとに児童に育成したい力が、サイコロ型で左上部に示されている。「てあらい・うがい」や「ひんと」などが、分かりやすい色やマークで目立つように示されている。目次には、1年間の見通しをもつことができるよう、単元を実施する時期の目安が示されており、児童に大変分かりやすい。	

総合所見	<p>活動ごとに児童に育成したい力が、サイコロ型で左上部に示されている。「てあらい・うがい」や「ひんと」などが、分かりやすい色やさいころ型のマークで目立つように示されている。目次には、1年間の見通しをもつことができるよう、単元を実施する時期の目安が示されており、児童に大変分かりやすい。「はってんコラム」「〇〇へのまど」で中学年以降の学習へのつながりの視点がある。「学びのポケット」では、他教科とのつながりをふまえた活動が示されている。入学前のことを示しながら、幼児期の教育とのつながりを踏まえた内容が取り上げられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区全体の使用に適している。」と考えられる。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
------	--

報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	せいかつたんけんたい
------	------	------	------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎的・基本的な生活上必要な習慣や技能の確実な定着を図るために、身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。	「きをつけよう」では、「健康」「道具」「安全」「ちかづかない」というコーナーが色分けして分かりやすく示してあり、知識を増やすことができる。「きせつのなかまたちシート」が切り離して持ち運べるようになっていて、活動に使うのに便利につくりになっている。	
2	生活の知識及び技能を活用し、自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現する力を育成する活動がどのように取り上げられているか。	単元の終わりに、活動を振り返る場面が、相手に応じた方法で吹き出しや写真で表現されていてわかりやすい。発見カード、タブレット、新聞、すごろく、絵、パンフレット、ポスターなどの多様な表現方法が紹介されており、活動の参考になっている。	
3	自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学びのヒントがあり、どの活動にもどうしたらよいかを考える活動が設定されている。吹き出しが多用されており、考える際のヒントになっている。「こんなことがあったかな」では、生活科の学習で大切にしたい重要な力のうちのいくつかをイラストで示し、振り返りの視点としている。	
4	幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえ、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「絵を見てお話ししよう」では、幼保で慣れ親しんだ活動から始めるスタートカリキュラムが設けられている。振り返りのところ楽しい毎日に繋げようというコーナーが設けられており、学校だけにとどまらず保護者を巻き込み、日常化を図ろうとしているところが、大変よく配慮されている。	

5	伝統的な行事等への関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	車いすに乗っている児童や外国にルーツをもつ児童が写真で取り上げられている。各地の伝統行事やまつり、季節の行事・遊びが写真とともに紹介されている。日本各地の観光地が紹介されていて、地域への愛着や親しみをもつことが出来るようになっている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他の使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	人気のイラストレーター「ヨシタケシンスケ」が挿絵を担当したことで、親しみやすい紙面になっている。「ひろがるせいかつじてん」が別冊になっていて、持ち運んで活動しやすいつくりになっている。すべての単元で、家庭との連携を図るメッセージが掲載されている。	

総合所見	<p>「絵を見てお話ししよう」では、幼保で慣れ親しんだ活動から始めるスタートカリキュラムが設けられている。振り返りのところに楽しい毎日に繋げようというコーナーが設けられており、学校だけにとどまらず保護者を巻き込み、日常化を図ろうとしているところが、大変よく配慮されている。人気のイラストレーター「ヨシタケシンスケ」が挿絵を担当したことで、親しみやすい紙面になっている。「ひろがるせいかつじてん」が別冊になっていて、持ち運んで活動しやすいつくりになっている。すべての単元で、家庭との連携を図るメッセージが掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区全体の使用に適している。」と考えられる。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
------	--

報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	せいかつ
------	-----	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎的・基本的な生活上必要な習慣や技能の確実な定着を図るために、身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。	「学びのヒント」コーナーでは、観察の仕方やマナーが分かりやすく示されていて、必要な知識が身に付くように工夫されている。びっくり図鑑ライブでは、豊富な写真を見たり、実際の音を聞いたりすることができ、自然についての児童の知識・理解を深めることができる。	
2	生活の知識及び技能を活用し、自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現する力を育成する活動がどのように取り上げられているか。	単元終末の活動を「ぐんぐん」と題し、学んだことを振り返る活動を板書や活動写真とともに、詳しく紹介している。吹き出しが活動のヒントになっている。また、子どもたちの多様な考えを引き出すことができるように、考えるための技法が紹介されている。	
3	自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	めくり言葉で、子どもたちの活動や意識が途切れることなく継続して進んでいく紙面構成になっている。「できるかな・できたかな」では、振り返りの視点を明確に示している。「がくしゅうずかん」では、生活科が楽しくなるヒントが集められている。	
4	幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえ、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	幼稚園や保育所での各活動を振り返り、保幼小のつながりを意識した流れになっている。他教科との関わりが明記されていて、分かりやすく、理科につながる観点が示されている。下巻の巻末のステップブックでは、3年生へのつながりが明記されている。	

5	<p>伝統的な行事等への関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>車いすや外国にルーツをもつ児童のイラストが掲載されている。「昔からの遊びを楽しもう」では、動画で遊び方を見ることができ、練習等に取り組みやすい。日本各地の祭り、伝統行事、旬の食べ物が写真やイラストで掲載されていて、分かりやすい。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他の使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>どの単元も、わくわく（導入）・いきいき（主の活動）・ぐんぐん（ふりかえり）の流れで構成されている。学びの連続性が分かりやすい。SDG 'S の視点から、生き物を飼うときに気を付けることを保護者もわかるようにしてあり、家庭との連携を大変よく意識している。</p>	

総合所見	<p>どの単元も、わくわく（導入）・いきいき（主の活動）・ぐんぐん（ふりかえり）の流れで構成されている。学びの連続性が分かりやすい。SDG 'S の視点から生き物を飼うときに気を付けることを保護者もわかるように明示してあり、家庭との連携を大変よく意識している。「学びのヒント」コーナーでは、観察の仕方やマナーが分かりやすく示されていて、必要な知識が身に付くように工夫されている。びっくり図鑑ライブでは、豊富な写真を見たり、実際の音を聞いたりすることができ、自然についての児童の知識・理解を深めることができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽
-----	-----	-----	-----

発行者名	教育出版	教科書名	小学音楽 音楽のおくりもの
------	------	------	------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	音楽に対する感性を働かせ、音楽表現を生み出したり、音楽のよさ等を見出したりする等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2～6学年では、「スキルアップ」と題し、歌声とリズムのトレーニングができる楽曲が掲載されている。音符や記号、リコーダーの運指等の内容がページ端にまとめられ、一目で理解することができたり、2次元コードで確認できたりするなど、大変よく創意工夫されている。	
2	曲想と音楽の構造等との関わりについての理解や、表現の技能を活用し、表した音楽表現を工夫したり、音楽を味わって聴いたりするために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「旋律」や「リズム」などの音楽を形づくっている要素が「音楽のもと」として見開きごとに掲載されている。表現や鑑賞の活動の参考となる写真やイラストが、見開きで大きく掲載されている。「まなびリンク」では、演奏と楽講のアニメーションにより、旋律の動きを視覚的にも捉えることができる。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	子どもたちの主体的な学習を引き出すため、3年生以上では「学習の進め方」コーナーがあり、学習の目的や留意点が簡潔に示されている。また、「まなびナビマーク」では、見通しをもって、どのように学ぶかが分かる。「もっとあそぼう」のコーナーでは、さらに発展的に学ぶこともできる。	
4	音や音楽と自分との関わりを築いていけるよう、実生活や社会の中の音や音楽の働きについての意識を深め、音楽科の特質に応じた言語活動の内容をどのように位置付けたり、情報活用	1年生では「商売の声」「すもうの呼び出し」、2年生では「まちの音」や「しぜんの音」「学校の音」など、生活の中の身近な音や音楽を、自分の声で表現して学ぶことができるようになっていく。6年生では「ストリートピアノ」「まちかどピアノ」など音楽を通して他者とつながる例が取り上げられている。	

	能力を育成したりすることができる活動の内容がどのように取り上げられているか。		
5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	伝統芸能や民謡などを実際に歌ったり唱えたりすることで、演奏や曲の特徴等に気付きながら親しむことができる。2次元コードによって和楽器の音や演奏の仕方にも触れることができるよう工夫されている。各学年に、普段触れることのできない外国の多様な音楽活動が、多く取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	情景を想像しやすい大きな写真が掲載されている。またユニバーサルデザインの視点から重要な言葉が色分けされるなど紙面が見やすく、細部にわたり配慮されている。巻末には「音楽のもと」「音楽を表すいろいろな言葉」等があり、学習を効果的に進めるために、大変よく創意工夫されている。	

総合所見	<p>全体的に、個別最適な学習を大切にしている。例えば、リコーダーや鍵盤ハーモニカの学習では、1音ずつ学びを進めることができ、2次元コードで動画を確認することもできるなど大変よく工夫されている。学校の中だけでなく家庭でも、子ども自身で必要に応じて学びを振り返ることができ、一目で見て分かりやすい。次に、ユニバーサルデザインの視点を取り入れて、細部に渡り配慮されている。例えば重要な言葉が色分けされるなど紙面が見やすく、情景を想像しやすい大きな写真が掲載されたり、巻末のリコーダーの運指表は折り込みになっていて、どの楽曲を練習するときにも確認できたりするなど大変よく配慮されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に大変適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽
-----	-----	-----	-----

発行者名	教育芸術社	教科書名	小学生の音楽
------	-------	------	--------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	音楽に対する感性を働かせ、音楽表現を生み出したり、音楽のよさ等を見出だしたりする等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「見つける」のマークで、音楽のよさや知識などが示されている。音楽のよさを見出すためのヒントがキャラクターの吹き出しに示されていたり、「そだてよう」では、リズム学習を常時活動として扱うことで、技能を高めたり、音楽づくりの発想を得たりするなど、大変よく工夫されている。	
2	曲想と音楽の構造等との間わりについての理解や、表現の技能を活用し、表した音楽表現を工夫したり、音楽を味わって聴いたりするために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	イラストや図形楽譜により、旋律やリズムなどの音楽の特徴を視覚的に捉えることができる。速度記号の範囲が明確に示されており、曲想を捉えやすい。キャラクターの吹き出しが充実しており、会話を参考にすることで、音楽用語を用いた対話的な学びを促しており、児童にとって極めて分かりやすい。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「見つける」「考える」等のマークでどのように学ぶかを具体的に示すことで見通しをもって主体的な学びをすることができる。音楽づくりに取り組みやすいように、音を選択したり組み合わせたりするワークシートにより、考えや発想を広げることができ、大変よく配慮されている。	
4	音や音楽と自分との関わりを築いていけるよう、実生活や社会の中の音や音楽の働きについての意識を深め、音楽科の特質に応じた言語活動の内容をどのように位置付けたり、情報活用能力を育成したりすること	3年生以上では、著名な音楽家を取り上げ、演奏する際に大切なことを考えたり、音楽と社会についての考えを広げ深めたりするきっかけとなる内容が掲載されている。音楽づくりでは、紙面に考えを書き込んで交流することができ、言語活動を充実させることができる。6年生では著作権も扱っている。	

	<p>ができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>		
5	<p>我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>日本で歌い継がれている楽曲が「こころのうた」「歌いつごう日本の歌」が掲載されている。各学年に他国の文化に触れることのできる楽曲も掲載されている。「いろいろな音楽をきいてみよう」では、楽器や演奏形態、ジャンルの異なる様々な音楽を掲載し、幅広くいろいろな音楽に出会うことができる。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>学習マップで年間を通した学習の見通しをもつことができるように示されている。巻末に「ふりかえりのページ」があり、学びを振り返ることができる。紙面を色分けすることで、題材ごとのまとまりを分かりやすくしている。学んだことを振り返り、これからの学習に繋がる内容が示されている。</p>	

総合所見	<p>全体的に、児童の主体的な学びを大切にしている。「見つける」「考える」などのマークでどのように学ぶかを具体的に示し、子どもたちが見通しをもって主体的な学習ができるように促したり、音楽のよさや知識などその時間に身につけることが明確に示されたりと、大変よく創意工夫されている。次に、キャラクターやナビゲーターなどの吹き出しの内容が充実しており、その会話を参考にすることで音楽用語を用いた対話的な学びを促したり、音楽表現を工夫したりすることができるように極めてよく配慮されている。さらに、音楽づくりを支援するワークシートにより、児童が創作活動をできるよう大変よく配慮されている。</p> <p>以上を総合的に判断して「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	図画工作	種 目	図画工作
-----	------	-----	------

発行者名	開隆堂出版	教科書名	図画工作
------	-------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各題材では、学習のめあてが3観点で示され、対応したキャラクターによってポイントが分かりやすく示されており、児童にとって取り組みやすいと思われる。また、巻末の「学びの資料」には、材料や用具に関する創造的な技能、造形的な見方・考え方を身につけるための基本的事項が示されているのが極めて適している。	
2	造形的な視点についての実感的な理解や創造的な技能を活用し、発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりするために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	一つの題材が終わった後に、題材と一体的に扱える鑑賞作品が取り上げられたり、「小さな美術館」で関連ページが示されたりして、自分の作品と比べながら、見方や考え方を広げられるようになっている。各巻の「ひらめきショートチャレンジ」では、造形的な見方や考え方を知り、発想や構想の力を短時間で身につけるための活動が紹介されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各題材の「あわせて学ぼう」では、他教科等と関連付けて学習するヒントが紹介されている。「SDGs コラム」では、SDGs に関わる造形的な取組や海外の児童作品が掲載され、SDGs に配慮した材料の選び方等も紹介されている。「未来に向かって」では、図画工作で身につけた力が社会で出てからどのように使われているかが掲載されている。	
4	図画工作科の特質に応じた言語活動や情報活用に関する活動を通して、実生活や社会の中の形や色などと豊かにかかわる資質・能力を育成することができる内容がどのように取り上げられているか。	中・高学年の「つながる造形」では、図画工作の学習がどのように社会と関わっているのか、具体的な事例や取組を紹介している。身近な他者を意識した活動から、学年を追うごとに扱うテーマを社会全体に広げていく構成になっている。また、映像や写真、ワークシート等が、題材ごとにまとめられており、二次元コードが掲載されている。	

5	我が国や郷土の美術作品や伝統・文化などについて理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「みんなのギャラリー」では、第1・2学年上巻から系統的に、日本各地の伝統文化や材料を生かした造形活動が掲載されている。第5・6学年下巻の「よさを感じて取り入れて」では、日本と西洋の表現の特徴やよさを比較する作品が取り上げられている。また、人々の幸せや平和をテーマとした、池田学作や岡本太郎作などの作品が紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、表現及び鑑賞の活動の関連を図る等の学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図版、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各学年の巻頭には、表紙の題字に連動した導入のページ、マークの紹介等があり、巻末には、1年間の学習を振り返るページがある。各題材は左上の導入から、右下の「ふりかえり」まで授業の展開が分かりやすく示されている。また、作品には、指示を明確にするための図版番号が付けられていて、極めて適切である。	

総合所見	<p>学習のめあてが3観点で、児童の言葉で分かりやすく示されている。また、重点的な項目に下線が引かれたり、観点に合ったキャラクターがポイントを示したりして、とても分かりやすい。「学びの資料」には、材料や用具に関する創造的な技能、造形的な見方・考え方を身につけるための基本的事項が示されているのが良い。情報が限定して掲載され、各題材は見開き2ページを基本に、同じレイアウトで構成されている。左上の「導入」から右下の「ふりかえり」まで授業の展開がとても分かりやすく示されているため、児童が見通しをもって取り組みやすい。また、補足部分やワークシート等が二次元コードで示されているので、活用しやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に大変適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	図画工作	種 目	図画工作
-----	------	-----	------

発行者名	日本文教出版	教科書名	図画工作
------	--------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各題材では、学習のめあてが3観点5項目で示されていて扱いやすい。巻末の「材料と用具のひきだし」には、技法の手順、材料や用具の安全な取り扱い方等の基礎的・基本的な事項が適切にまとめられている。特に重点となる「表現のヒント」「鑑賞のヒント」で造形的な見方・考え方を働かせながら活動できるように大変よく工夫されている。	
2	造形的な視点についての実感的な理解や創造的な技能を活用し、発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりするために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「教科書美術館」では、表現の題材と一体的に扱える鑑賞作品が取り上げられている。「教科書美術館ミニ」では、題材に関する作品も取り上げられ、発達段階に応じて見方を広げ深められるようになっている。各題材のページや「友だちの作品を見て話そう」では、造形的な見方・考え方を働かせながら、作品や活動を見る視点が示されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各題材の右下部の「つながる学び」では、学校行事や他教科等での発展的な活用、家庭や地域との関わりが具体的に示されている。第3・4学年上巻からSDGs、第3・4学年下巻からプログラミングが取り上げられていたり、アート・カードをブラウザ上で動かしたりすることができる。また、活用例や対話型鑑賞が紹介されていて、極めて適切である。	
4	図画工作科の特質に応じた言語活動や情報活用に関する活動を通して、実生活や社会の中の形や色などと豊かにかかわる資質・能力を育成することができる内容がどのように取り上げられているか。	各巻の「広がる図工」では、身近な作品から現代アート、美術館での楽しみ方など図画工作をとおして社会へつながっていく事例を紹介している。アニメーション、シンキングツール、映像、写真など様々な場面で活用するための二次元コードが掲載されている。さらに、「広がる図工」での気付きを作品づくりに生かせる紙面構成になっている。	

5	我が国や郷土の美術作品や伝統・文化などについて理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第5・6学年下巻の「もようから見つけて」では、着物やガラス工芸品、日本の伝統文様等が、「墨と水から広がる世界」では、和紙等が紹介されている。「平和を願って」では、ピカソ作「ゲルニカ」や広島、長崎の児童や作家による造形活動が取り上げられている。また、第3・4学年下巻の「体でかんしょう」では、日本と西洋の作品が紹介されている。	
6	内容が系統的に構成され、表現及び鑑賞の活動の関連を図る等の学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図版、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	巻頭には、題材のページの構成やマークを紹介した「教科書の使い方」や「学習の進め方」、オリエンテーションが掲載されている。各題材は、制作の途中過程や試行錯誤の様子が写真と吹き出しで示されていて、大変よく配慮されている。基底材の形、材料、大きさなどの様々な作品が学習の流れに沿って多数掲載されており、極めて適切である。	

総合所見	<p>各題材に「材料と用具のひきだし」のページが示されており、関連する技法の手順、材料や用具の安全な取り扱い方等の基礎的・基本的な事項を効果的に児童に指導することができる。また、第3・4学年からSDGsやプログラミングが取り上げられ、アートカードをブラウザ上で動かす活動も紹介されており、大変工夫されている。各題材の導入と展開、振り返りのそれぞれの場面で使える二次元コードがついており、児童の好奇心をかきたて、深い学びへつなげることができる。「学習の進め方」や児童の思考に沿った活動場面や投げかけが提示されており、活動の見通しをもちながら、主体的・対話的に学習を進めることができると考えられる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	家 庭	種 目	家 庭
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい家庭 5・6 私がつくる みんなでつくる 明日をつくる
------	------	------	--------------------------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「いつも確かめよう」が題材ごとに設けられており、図や写真で確認しながら、基礎的な知識及び技能が定着できるようによく配慮されている。それぞれの單元には、必要な資料や写真、QR コンテンツ等が思考の流れに沿って順序立てて示されている。	
2	家庭の知識及び技能が様々な場面で生きて働くよう、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	児童が題材を通して学んだ知識及び技能を基にして考え表現することができるように、具体的なレポートや表の記述例が「考えよう」、「調べよう」、「話し合おう」として示されている。意見や考えを可視化し整理するための「トライシート」が設けられており、大変よく創意工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、創意工夫がどのようになされているか。	生活の中から課題を見付け、学習したことを生かしながら解決方法を考え、家庭学習につないでいくことができるように、生活の課題と実践が「生活を変えるチャンス!」「夏休みわくわくチャレンジ!」「深めよう」として具体的に示され、よく創意工夫されている。	
4	身近な生活の課題を解決し、家庭や地域で実践する能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	題材の導入では、課題をもって学習に取り組めるよう、児童の身近な場面が具体的に示されている。また、「調べよう」では、身近な課題の具体例とともに、調べるための観点や手順が示されている。「話し合おう」では、プログラミング的思考を意識したチャートで、話し合いの流れが整理して示されている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	我が国の伝統的な内容に、「日本の伝統マーク」が付けられている。異なる視点から日本の文化を捉えられるような記事が掲載されている。ユネスコ無形文化遺産の「和食」の特徴や日本の伝統的な郷土料理について、写真付きで取り上げられている。さらに調べるために、QRコンテンツが設けられている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及びその配分や表記、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	問題解決的に学習を進めるために、どの題材も学習の流れが3ステップで構成されている。また、学びを深めるために各題材の導入で生活を見つめるときの見方・考え方の4つの視点が「家庭科の窓」として示されており、児童にとって大変分かりやすい。	

総合所見	<p>全体的に資料の内容が詳しく充実している。学習の流れに沿って必要な資料や情報が用意されており、探求的な学習を進めるのに大変適切である。自分の言葉で表現することができるようなレポートや表の記述例、考えを可視化し整理するためのデジタル思考ツールである「トライシート」も設けられており、大変よく創意工夫されている。</p> <p>どの題材も同じステップで構成され、問題解決的な学習がスムーズにできる流れになっていて、児童にとって大変分かりやすいものになっている。また、児童が家庭や地域で取り組むことができるよう具体例が示されており、生活の中から課題を見つけて実践することにつなげやすくなっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	家 庭	種 目	家 庭
-----	-----	-----	-----

発行者名	開隆堂出版	教科書名	わたしたちの家庭科 5・6
------	-------	------	---------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	調理や製作等の実習手順が、見開きページで横に流れるように示されている。また、細部の理解を図ることができるように、拡大写真やイラスト、QR コンテンツが示されている。巻末に、安全・衛生、防災や、調理・裁縫に関する基本的な知識や技能についての資料が示され、大変分かりやすい。	
2	家庭の知識及び技能が様々な場面で生きて働くよう、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「話し合おう」や「考えよう」の中で、知識及び技能を活用して考える具体的な活動が示されている。学びを言葉で表現し、まとめることができるように、ふり返りカードとその記述例が示されている。また、学習で身に付けた知識や技能を生活に生かせるよう「生活に生かそう」が設けられている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、創意工夫がどのようになされているか。	学習内容と生活とをつないでいくことができるよう、「レッツトライ！生活の課題と実せん」のページが設けられており、生活をふり返る4つの視点とともに、具体的に示されている。また、発展的な学習内容に取り組めるよう、生活の課題と実践の具体例が写真やイラストを用いて示されている。	
4	身近な生活の課題を解決し、家庭や地域で実践する能力を身に付けさせるために、言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	学習内容を生活に生かしたり、家庭や地域で実践したりすることができるように、題材ごとにステップ3の「生かす・深める」が設けられている。それぞれの題材の導入には、生活を見つめ直し、生活の中から問題を発見することができるように、それを促す写真やイラスト、問いかけの文が掲載されている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	日本の文化や先人の工夫に気付くことができるように、日本の伝統的な生活文化には、「伝統マーク」が付けられている。また、日本の伝統的な文化についての内容が写真や資料とともに特設ページに掲載されており、よく創意工夫されている。他国の理解につながるよう外国の料理や建造物も紹介されている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及びその配分や表記、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	全題材を通して、問題解決的な学習に取り組むために、3ステップで学習が構成されている。題材の最初のページには、生活の営みに係る見方・考え方の4つの視点が示されている。また、「見方・考え方」を働かせる場面には、キャラクターが登場し、具体例を示したり、問いかけをしたりしている。	

総合所見	<p>調理や製作等の実習手順が、活動している児童視点の写真とともに、見開きページで横に流れるように示されている。また、細部の理解を図ることができるように、拡大写真やイラスト、QR コンテンツが示されており、児童にとって大変分かりやすい。</p> <p>日本の伝統・文化に関する資料が充実しており、よく創意工夫されている。</p> <p>全題材を通して、問題解決的な学習に取り組むことができるように構成されている。最初のページには、生活の営みに係る見方・考え方の4つの視点がイラストや具体例とともに示されている。「見方・考え方」を働かせる場面には、具体例を示したり、問いかけをしたりして、4つの視点に即した指導をすることができるように工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に大変適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい保健
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	元のはじめに、学習の流れが示されている。「気づく・見つける、調べる・解決する、深める・伝える、まとめる・生かす」の4つの学習過程で構成され、「まとめる・生かす」では、重要語句の確認や学習後の振り返りを記入する欄がある。.....	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	課題をつかむために、1時間ごとに「気づく・見つける」が1ページで示されている。「深める・伝える」では、他の人の意見を聞いて、考えたことを書く欄があるなどたいへんよく工夫されている。.....	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	小単元の終末には、学習内容を実生活につなげられる資料が掲載されている。また、各単元のはじめには、関連のある教科等やSDGsが示されており、各単元の終末に学習を広げたり、深めたりするための資料が掲載されている。.....	
4	保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高めるために、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	小単元の終末には、学習内容をもとに考え、筋道を立てて説明できるよう「深める・伝える」が設定されている。第3・4学年では、日常に取り入れられる運動の例が、第5・6学年では、自分の気持ちや考えを上手に伝える方法が取り上げられている。.....	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各章の冒頭に、学習内容とSDGsとの関わりが示されている。第5・6学年では、身の回りのユニバーサルデザインを探索活動や、世界で流行した感染症について各国の感染状況を比較したグラフ等が取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	表紙や教科書内では様々な国籍や障がいがある人物のイラストが示されている。各単元の重要語句が太字で示されている。QRコンテンツが充実している。「まとめる・生かす」をあえて別ページにして、まとめを自分の言葉で書けるようにしている。	

総合所見	<p>課題をつかむために、1時間ごとに「気づく・見つける」が1ページで示されており、課題に気付いたり見つけたりしやすい点が工夫されている。4つの学習過程ごとに、自分が気づいたり考えたりしたことを記入する欄が設けられている点も良い。「深める・伝える」では、ほかの人の意見を聞いて、考えたこと等を書く欄がある点が対話的な学びを促す工夫となっていて指導上とても適切である。第3・4学年では、日常に取り入れられる運動の例が示されており、第5・6学年では、自分の気持ちや考えを上手に伝える方法が取り上げられている。各単元の終末に学習を広げたり、深めたりするための資料が掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	大日本図書	教科書名	新版 たのしい保健
------	-------	------	-----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	単元のはじめに、学習する具体的な内容が示されている。1時間「 <u>見つける・考えてやってみる・まとめる・広げる深める</u> 」の4つの学習過程で構成されている。単元の終末には、学習内容の振り返りを記入する「 <u>学年のまとめ</u> 」が設けられている。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	課題を見付けるための「 <u>とびら学習ゲーム</u> 」が示されている。学習過程ごとに、生活を振り返り、学習内容を基に考えを記入する欄が設けられている。巻末には、今後の生活で、「 <u>知りたいこと</u> 」や「 <u>やってみたいこと</u> 」、 <u>夢等</u> を記入する欄がある。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各小単元では「 <u>つかもう</u> 」や「 <u>話し合おう</u> 」、「 <u>活かそう</u> 」のコーナーで、学習活動を促す内容が取り上げられている。各単元の終末には、「 <u>もっと知りたい</u> 」のコーナーがあり、発展的な学習内容の資料が示され、各単元のまとめのページがある。	
4	保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高めるために、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「 <u>話し合おう</u> 」では、学習したことを基に考えたり、友達と意見を交流したりして記述する欄が設けられている。第3・4学年では睡眠と成長ホルモンの関係について、第5・6学年ではパソコンやスマートフォンと上手につきあう方法の例が取り上げられている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第3・4学年では、保健と「毎日の生活」「地域」「世界」との関わりが写真やイラストで示され、外国における成長を喜ぶ文化を探す取組が紹介されている。第5・6学年では保健とSDGsとの関わりについて日本や世界での取組が示されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	1時間の学習が見開き1ページで収まっている。第3・4学年では1歳頃の手形と今の手形を比較する活動がある。巻頭ではスポーツ選手の保健に関するメッセージや写真が紹介されていて児童にとって極めて分かりやすい。	

総合所見	<p>単元のはじめに、学習する具体的な内容が示されている。1時間は、「見つける・考えてやってみる・まとめる・広げ深める」の4つの学習過程で構成されている。巻頭に「おりこみカード」が付され、「つかもう」の活動をする際の目隠しの役割を担っている点が工夫されている。1時間の学習が見開き1ページで収まっており、文字も少なくシンプルである。第3・4学年では、1歳頃の赤ちゃんの手形と今の自分の手形を比較する活動が取り上げられており、教科書に直接書き込みができる点で工夫されている。「話し合おう」では、学習したことを基に考えたり、友達と意見を交流したりして記述する欄も設けられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	大修館	教科書名	新 小学校保健
------	-----	------	---------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「ほけんクイズ」にアクセスできる二次元コードが1単位時間の終わりに必ず掲載されている。単元の終末には、学習した言葉の確認、自分の生活で特に生かしたいこと等を記入する欄が設けられているなど非常によく工夫されている。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	単元のはじめに、スポーツ選手等へのインタビューが紹介されており、そこから課題をつかむ構成になっている。自分の考えを書き出したり、整理したりする「考えよう」や「話し合おう」の活動が取り入れられており指導上適切で効果的である。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習内容を生かして考えたり友達のと考えを比べたりして学習をまとめられる「まとめ、生かそう、伝えよう」が設定されている。単元の終末には、「もっと学びを広げよう！深めよう！」で学習と関わりのある資料が紹介されている。	
4	保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高めるために、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	「話し合おう」として具体的なテーマが示されており、自分の考えを説明する活動が取り入れられている。より暮らしやすい社会を目指して、第3・4学年では共に支え合う社会をつくる取組を、第5・6学年では自然環境を大切にする取組が取り上げられている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第3・4学年では、誰もが暮らしやすい社会に向けて、身近な地域で取り組める活動がイラストで紹介されている。第5・6学年では、「病気の予防」において、国境なき医師団に所属している日本人医師の活動が取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各単元に各界の著名人の写真と保健に対するメッセージが紹介されている。つかむ、調べる、話合う、まとめる流れがスムーズである。文節ごとに改行しているので読みやすい。指導書には時間配分が示されており、経験が浅い教員も扱いやすい。	

総合所見	<p>クイズで本時の学習を確かめられる「ほけんクイズ」にアクセスできる二次元コードが1単位時間の終わりに必ず掲載されており、学習端末を使って楽しく振り返りができる点も良く工夫されている。単元の終末には、学習して言葉の確認、自分の生活で特に生かしたいことを記入する欄を設けているところは、指導上きわめて適切である。単元のはじめに、スポーツ選手等へのインタビューが紹介されており、そこから課題をつかむ構成になっている点は大変よく創意工夫されている。「考えよう」や「話し合おう」の活動が取り入れられており指導上きわめて適切である。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	文教社	教科書名	新わたしたちの保健
------	-----	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	毎時間、「学習のめあて」と学習の見通しとなる「本時の Menu」「学習のまとめ」がある。学習内容のキーワードとして「Mission」、学習活動として「Stage」がある。「ここが大事」や、キャラクターの吹き出しを用いて大切な用語の説明をしている。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習を振り返り、これからは生かしたいことを記入する「もう一步先の自分へ」コーナーがある。単元の終末には、「わたしの〇〇宣言」コーナーが設定され、学習したことを基に、自分の課題を考えて発表し、友達からの応援メッセージを記入する欄がある。様々なコーナーがよく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「Mission」の下段に学習のポイントをつかむための課題が、「Stage」によって学習活動がある。学習内容をさらに深められる「もっと考えよう課」や「もっと知っとう課」コーナーがある。単元末には「Episode」で学習に関連する内容がある。	
4	保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高めるために、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	学習を、今後どう活かしていくのかを考えて記述する「もう一步先の自分へ」が設定されている。第3・4学年では、個性を大切にしながら、お互いを認め合うこと、第5・6学年では、SNSでのトラブル例やその対処方法について取り上げられている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	全学年で、SDGsの目標の1つである「5ジェンダー平等を実現しよう」の項目が取り上げられている。第5・6学年では、薬物乱用とその刑罰についての世界と日本を比較した資料が取り上げられ、薬物の恐ろしさが実感できるようになっている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	単元の終末の「わたしの〇〇宣言」で学習をまとめるように示されている。第5・6学年の巻末の中学生になるみなさんへ」では、警察官やスポーツ選手からの保健に関するメッセージが紹介されている。交通事故に関する資料が表記されている。	

総合所見	<p>学習内容を強調するための「ここが大事」や、キャラクターの吹き出しを用いて大切な用語の説明をしている点が工夫されている。1時間ごとに学習を振り返り、これからに生かしたいことを記入する「もう一歩先の自分へ」コーナーや単元の終末の「わたしの〇〇宣言」コーナーが設定され、学習したことを基に、課題を自分事として捉え直す欄や友達からの応援メッセージを記入する欄など様々なコーナーが設けられており大変よく工夫されている。全学年で、SDGsの目標の1つ「5ジェンダー平等を実現しよう」の項目が取り上げられている。第5・6学年では薬物乱用について取り上げ、その恐ろしさが実感できるようになっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	光文書院	教科書名	小学保健
------	------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習のまとめに☆マークが付けられ、学習内容に関わりのある仕事をする人の話や学習内容の理解を深めることができる科学的な資料が示されている。単元の終末には、大切な言葉を確認する「学習のまとめ」が設定されている。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習課題をつかむための導入が4コマ漫画の形式によって示されている。また、「学んだことを生かそう」のコーナーでは、学習内容を自分の生活にどのように生かしたいかを考えて書き込むための欄を設けるなど大変よく工夫されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻頭には、学習の内容やポイントが示されている。学習内容を広げたり深めたりできる資料として「さらに広げよう深めよう」のページがある。各単元の終末には、学習したことを確認し、振り返りができるように「学習のまとめ」が設定されている。	
4	保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高めるために、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	巻頭に「保健を学ぶみなさんへ」のコーナーが示され、オリンピック選手や作家等の言葉が取り上げられている。第3・4学年では日常の生活の中で運動になること、第5・6学年ではよりよいコミュニケーションが取り上げられている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	<p>自分ができる取組について考えるため、第3・4学年ではSDGsの取り組みの中の「ゴール6安全な水とトイレを世界中に」の課題、第5・6学年では「ゴール3すべての人に健康と福祉を」の課題が示されている。</p>	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	<p>1歳頃の赤ちゃんの手や足の原寸大の写真が紹介されている。各単元の学習のまとめでは、選択肢から重要語句を選んでまとめていくように示されている。巻頭では、各界の著名人の写真やその方々からの言葉が取り上げられている。</p>	

総合所見	<p>単元のはじめに、学習課題をつかむための導入が4コマ漫画の形式によって示されることで、児童が課題をつかみやすくなっている。また、単元の終末には、大切な言葉を確認する「学習のまとめ」が設定されている。巻頭にオリンピック選手や作家等の言葉が取り上げられている。スポーツとは無縁に思える職業に就いている方の話を取り上げることで、保健の学習がみんなにとって大切なことだと意識させることができる。「学んだことを生かそう」のコーナーが設けられており、学習内容を自分の生活にどのように生かすかを考えるように設定されているのは学習を生かす意味で非常によく配慮されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	学研教育	教科書名	新・みんなの保健
------	------	------	----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	1時間ごとに、「ふり返る・調べる」「話し合う・説明する」「学びを生かす」の学習過程で構成されている。単元の終末の振り返りや伝えたいこと等を記入する欄が設けられている点はよく工夫されている。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	3つの学習過程ごとに具体的な課題が示され、自分の考えを書き込める欄が設けられている。巻末には、「学習で特に心に残っていること」「生活に生かしたいと思ったこと」を記入できる「学びがつながるみらいへつながる」コーナーが設定されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学習意欲が喚起されるよう、学習内容を発展させる資料が「もっと知りたい・調べたい」のコーナーで紹介されている。児童にとって自主的な学習ができるように大変よく工夫されている。教科書に書き込む欄も多く、学習の足跡が残せる点もよい。	
4	保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高めるために、言語活動や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成することができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	各単元のはじめには、「つなぐ」で学習内容に関連する教科名や学年が示されている。言語活動を充実させるために話し合っ て気づきを書く欄が設けられている。第3・4学年では、規則正しいリズムの生活を送るための例が示されている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる活動の内容がどのように取り上げられているか。	第3・4学年では、日本食や郷土料理を取り上げ、給食や家庭料理から郷土料理を見つける取組が紹介されている。第5・6学年では、世界で流行した感染症の歴史や、医学や保健の分野で世界的な活躍をする日本人が取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	単元ごとに学習の流れや学習の目標が示されている。見開き2ページで一つの学習が完結しており見やすくなっている。書き込みの欄に罫線が引かれておりよく配慮されている。書き込みにより学習の振り返りができるなど大変よく工夫されている。	

総合所見	<p>単元のはじめに、学習目標と単元の流れが示されており、1時間ごとに、「ふり返る・調べる」「話し合う・説明する」「学びを生かす」の学習過程で構成されている点が多く工夫されている。3～6年生どの学年でも1時間の授業が必ず見開き2ページで完結しているところも大変良い。学習の流れが統一されていて学習しやすい構成である。書き込むところが多いのでワークシート代わりに活用できることは児童が学習の振り返りだけでなく、自己の成長を知る機会にもなる。資料も絵や写真を適切に掲載しており児童の発達段階に極めて適している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	NEW HORIZON Elementary English Course
------	------	------	--

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な知識及び技能を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	Unitごとに「単元の内容に慣れ親しむ」「学習内容の定着を図る」「コミュニケーションを楽しむ」「世界の文化を知る」の4段階学習の進め方が示されている。聞くことや話すこと、読むこと、書くことの活動が繰り返し設定されており、よく工夫されている。	
2	知識及び技能を実際のコミュニケーションにおいて活用できるように、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	「Enjoy Communication」では、Stepごとに進めていくとGoalの言語活動につながるように丁寧に構成されている。「Check Your Steps」では既習内容を振り返り、思考ツールを用いて内容を整理した後、グループや個人で発表する活動になるようよく配慮されている。	
3	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるように、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	別冊「My Picture Dictionary」には、自分が調べた単語を書き込むことができる「マイ単語」が設けられていてよく工夫されている。「Starting out」のYour Planに取り組むことでゴールに向けた意識づけを図っている。「Small Talk」では、各課の目標に関連したテーマが示されている。	
4	英語の実践的運用能力を身に付けさせることができる他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	各課の最初に、関連する教科名が示され、地図記号や家庭での仕事等、他教科で扱う題材が複数取り上げられている。第6学年では、SDGsや環境問題など動物や自然を保護する大切さに関する題材が取り上げられている。	

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	開隆堂出版	教科書名	Junior Sunshine
------	-------	------	-----------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を 図り、コミュニケーション に必要な基礎的・基本的な 知識及び技能を確実に定 着させるために、教材や言 語活動がどのように取り 上げられているか。	活動の指示ややり取りが英語と日本語で明記され、単元を通し て聞くこと、話すことの活動、中盤から読むこと、書くことの 活動が配列されている。既習表現の定着を図るために学習目標 に沿った「Small Talk」が設定されている。	
2	知識及び技能を実際のコ ミュニケーションにおい て活用できるように、自ら 考え、判断し、表現する力 を身に付けさせるために、 教材や言語活動がどのよ うに取り上げられている か。	既習表現を活用して活動することができるように、各単元に 「Activity」が設定されている。「Let's Check」の「Interview」 では、教師に伝えたいことを自ら考え、やり取りを行う活動が 設定されている。第5学年の最初には、3・4年生で学んだ表 現が明記されている。	
3	児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるように、教材 や言語活動がどのように 取り上げられているか。	「Let's play」で語彙に親しむゲーム形式の活動が細かく組 み込まれている。また、見通しを持って学習することができる ように、年間を通して各単元末で自己評価を行い、記録する 「CAN-DO チェック」が設けられており、よく配慮されている。	
4	英語の実践的運用能力を 身に付けさせることがで きる他教科等との関連や 実生活の場面への活用、探 究的な活動の内容がどの ように取り上げられてい るか。	各課に、学習内容に関連する教科やキャリア教育、SDGs等 の今日的課題が示されている。「Our World」では、各国の言語 や食事、世界遺産等が紹介されており、探究的な学習につなげ ることができるようになっている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	日本や世界のことをより深く知ることができるように、「Around the World」では世界の国々について、「Story Time」では日本のことについて、行事、祭り、施設等それぞれの単元の内容に合わせた伝統や文化が取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	本課数は8であり、各課は4セクションで構成され、終末に文字と音声に親しむ活動が設けられている。二次元コードを読み込むと、課のまとめりに復習や予習に使える動画のリンクが設定されている。別冊「Word Book」が2冊付属されている。	

総合所見	<p>活動の指示ややり取りが英語と日本語で明記され、単元を通して聞くこと、話すことの活動、中盤から読むこと、書くことの活動が組み込まれているので学習が進めやすい。見通しを持って学習することができるように、年間を通して各単元末で自己評価を行い、記録する「CAN-DO チェック」が設けられており、よく配慮されている。二次元コードを読み込むことで、まとめりに復習や予習に使える動画のリンクにつながったりするなど、児童の学習意欲が高まるよう工夫されている。また学年を超えて復習できるように別冊「Word Book」が2冊付属されている。</p> <p>以上を総合的に判断して「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	三省堂	教科書名	CROWN Jr.
------	-----	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な知識及び技能を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	学習の見通しをもつことができるように、「HOP」で動画が示されている。「STEP」では、「Panorama」を見ながら英語を聞くことから始まり、聞くこと、話すことを繰り返し取り上げた後に、読むこと、書くことの活動が設定されており、学習の流れが極めて分かりやす。シンプルな紙面で、学習内容が分かりやすい。	
2	知識及び技能を実際のコミュニケーションにおいて活用できるように、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	「JUMP」では、「HOP」「STEP」で学習したことを基に、目的や場面、状況等に応じて表現することができるように、伝えようとする内容を整理し、内容に応じて様々な形式で表現する活動が設定されている。話す順番やリアクションなど、気を付けることも示されており、よく工夫されている。	
3	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるように、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	Story Time「世界のおはなし」では、児童にとってなじみのある話を取り上げられている。歌を楽しみながら文字を読む活動ができるように「みんなで歌おう」が設けられている。「Jump」には、発表の前に復習に使える動画の教材がある。	
4	英語の実践的運用能力を身に付けさせることができる他教科等との関連や、実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	「Try」では、買い物や道案内等、実生活での活用を図る内容が取り上げられている。都道府県名やそれぞれの特産物、動物や植物の成長、プログラミング、SDGs等、他教科との関連がある内容が取り上げられている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	「Hello, World!」では、日本や世界についての理解を深め、その伝統行事や文化に興味を持つことができるように、日本の名所・名物や世界の小学校の様子、いろいろな仕事等について取り上げられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	本課数は7であり、「HOP、STEP、JUMP」を大単元とし、「HOP」、「STEP」内に2～3課、「JUMP」の順に配列されている。デジタル教科書ではゲーム感覚で単語学習ができる教材が入っていたり、「Small talk」の際に役立つ「会話の続け方」が示されていたりするなど、よく工夫されている。	

総合所見	<p>学習の見通しをもつことができるように「HOP」でモデル例を動画で示し、Unitのゴールを明確にしている。「STEP」では、聞くこと、話すことを繰り返し学習した後、読むこと、書くことの活動が設定されており、学習の流れが極めて分かりやすい。「JUMP」では、学習したことを基に目的や場面、状況等に応じて表現する言語活動が設定されており、よく工夫されている。デジタル教科書ではゲーム感覚で単語学習に取り組める教材や「会話の続け方」が示されており、児童が意欲的に学習できるようよく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して「採択地内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	ONE WORLD Smiles
------	------	------	------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を 図り、コミュニケーション に必要な基礎的・基本的な 知識及び技能を確実に定 着させるために、教材や言 語活動がどのように取り 上げられているか。	シンプルな紙面で、学習する内容が分かりやすい。各単元のはじめに、映像を見て内容を捉える「Let's Watch」が配置されている。「Let's Listen」が複数設定され、続いて話すこと、読むこと、書くことの活動が順に組み込まれるなど、よく配慮されている。	
2	知識及び技能を実際のコ ミュニケーションにおい て活用できるように、自ら 考え、判断し、表現する力 を身に付けさせるために、 教材や言語活動がどのよ うに取り上げられている か。	様々な表現方法に接することができるように、「Final Activity」では、ポスターや時間割、地図、パンフレット等、自分で作成したものを示しながら、やりとりや発表、ロールプレイを行う活動が設定されている。	
3	児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるように、教材 や言語活動がどのよう に取り上げられているか。	巻末には、シールやワークシートなどの教材があり、表現意欲を高める言語活動につながる。第6学年では、1年の最後にこれまで学んだことを使って、「My Book」に自分のことを書き表せるようになっている。	
4	英語の実践的運用能力を 身に付けさせることがで きる他教科等との関連や 実生活の場面への活用、探 究的な活動の内容がどの ように取り上げられてい るか。	児童に身近なアニメ等の文化、国語で学習した物語等の題材が幅広く扱われている。行きたい場所や食べたい名物等を調査、発表する活動として「名所・名物マップ」が設定されている。SDGsに関連する内容が取り上げられている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	「Let's Look at the World」では、手話や絶滅危惧種等、SDGsに関連する内容が取り上げられている。世界の子どもたちの生活について知ることができるように「World of Smiles」が設けられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	本課数は8～9で、各課は「Let's Watch」「Let's Say It Together」「Let's Listen」「Activity」等の後に、「Sounds and Letters」「Review」が配列されている。デジタル教科書には、他社にはない録音・再生機能がある。	

総合所見	<p>各単元のはじめに、映像を見て内容を捉える「Let's Watch」が配置されている。「Let's Listen」が複数設定され、続いて話すこと、読むこと、書くことの活動が順に組み込まれるなど、よく配慮されている。また、児童に身近なアニメ等の文化、国語で学習した物語等の題材が幅広く扱われており、興味・関心を高めることができると考えられる。巻末には、シールやワークシートなどの教材があり、表現意欲を高めるように工夫されている。デジタル教科書には、他社にはない録音・再生機能があり、児童の学習に役立つと考える。</p> <p>以上を総合的に判断して「採択地内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	Here We Go !
------	------	------	--------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を回り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な知識及び技能を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	児童が学習の見通しをもつことができるように、単元の目標と「Hop」「Step」「Jump!」それぞれのめあてが示されている。既習事項を生かしてまとめができるように、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことの活動が繰り返し設定されている。	
2	知識及び技能を実際のコミュニケーションにおいて活用できるように、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	「You can do it!」では、目的・場面・状況に応じて既習事項を活用して、詩やチャンツを作ったり、英語のトーク番組に挑戦したりするなど、自分なりに考えて思いを伝えようとするパフォーマンス活動が設定されている。	
3	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるように、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	発音の仕方等について、映像や音声だけでなく、文章で表記している。児童が主体的に学習を進めることができるよう、巻頭に「できるようになること」が掲載されている。英語の学び方やコミュニケーションにおいて大切にしたいことを、いつでも見返すことができる。	
4	英語の実践的運用能力を身に付けさせることができる他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	日本語と英語を比較して考えたり、よりよい言葉の使い方を考えたりすることができるよう「言葉について考えよう」が設けられている。SDGsに関連する内容やICTの使用場面が写真とともに具体的に取り上げられており、よく工夫されている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	<p>自国や他国の文化を尊重する態度を養うことができるように、世界で活躍する日本人を題材として取り上げられている。また「世界の友達」では、世界 12 か国の子どもたちの生活の様子を 2 年間に渡り継続的に取り上げている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	<p>本課数は 8 であり、各課は 4 セクションで構成され、それぞれ見開き 2 ページで作成されている。2～3 課ごとに学習のまとめとして、「You can do it!」が配列されている。「Picture Dictionary」には、自分が調べた単語を書き込むこともできる。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

総合所見	<p>学習の見通しをもつことができるように、「Hop」「Step」「Jump!」では、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことの活動が繰り返し設定されている。「You can do it!」では、目的・場面・状況に応じて既習事項を活用して、自分なりに考えて思いを伝えようとするパフォーマンス活動が設定されていて、学習の流れが工夫されている。また、SDGs に関連する内容や ICT の使用場面が写真とともに取り上げられており、よく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して「採択地内全体の使用に適している。」と考えられる。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	Blue Sky elementary
------	-----	------	---------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な知識及び技能を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	児童が学習の見通しをもつことができるように、単元の目標と Step1・2・3それぞれのめあてが示されている。既習表現が定着できるように、聞くこと、話すこと、書くことの順番で設定されている。	
2	知識及び技能を実際のコミュニケーションにおいて活用できるように、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	「REVIEW」の「Try」では、コミュニケーションのポイントが示されており、条件を踏まえて、自分が考えたオリジナルロボットを説明したり、おすすめの場所を紹介したりするなど、具体的な場面や状況が与えられた言語活動が設定されている。	
3	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるように、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	巻末に「Can-Do List」があり、できるようになったことの確認ができる。自主的に学習が進められるようヒント動画や単語クイズなど二次元コードがあり、会話を楽しむフレーズやコミュニケーションにおいて大切なことを、いつでも見返すことができるよう、よく工夫されている。	
4	英語の実践的運用能力を身に付けさせることができる他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	「Challenge」では、動物園の掲示板、店のポスター、デパートのフロア図等、実生活での活用を図る学習内容や、円グラフや表等、算数との関連を図る学習内容が取り上げられている。	

5	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	自国や他国の文化を学ぶことができるよう、「Did you know?」では、英語と和製英語の比較や海外で人気の日本アニメ等、多様な題材を取り上げている。また、「Did you know? プラス」では、SDGs 取り組みも紹介されており、よく工夫されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウトその他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	本課数は8であり、各課は4セクションで構成され、終末に文字と音声に親しむ活動が設けられている。「Word List」が巻末にあり、学習する単語が示されている。また、巻末の絵カードがついている。	

総合所見	<p>児童が学習の見通しをもつことができるように、単元の目標と Step 1・2・3 それぞれのめあてが示されている。自主的に学習が進められるように、ヒント動画や単語クイズなど二次元コードがあり、よく工夫されている。巻末に「Can-Do List」があり、できるようになったことの確認ができる。会話を楽しむフレーズやコミュニケーションにおいて大切なことを、いつでも見返すことができるように工夫されている。自国や他国の文化を学ぶことができるように、「Did you know?」では、英語と和製英語の比較や海外で人気の日本アニメ等、多様な題材が取り上げるなど、よく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい道徳
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	当該学年で扱う内容項目が、各学年に合わせた表現で整理されている。教材名のそばに、その日扱われる道徳的価値に係る言葉が、発達段階に合わせた表現で端的に付されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、実在の人物を通して考える教材が第5・6学年で1題ずつ示されており、たいへんよく工夫されている。	
2	自分の経験や感じ方等、自己を見つめながら、多面的・多角的に考えることができる教材が、どのように取り上げられているか。	教材末に、自分の経験や感じ方を振り返る問い等が示されている。中心発問に◎を付して掲載している。「どんな学びをするのかな」では、自分とは違う考えに出会う中で、自分の考えをふくらませる学び方等が紹介されている。第3学年以上には、自己の考えを見つめるためのツールとして取り外しできる心情円が準備されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、児童が道徳の授業以外で活用したり、家庭で自主的に学習したりできるよう教材や学習活動が、どのように取り上げられているか。	巻末に、学期の終わり等の振り返りとして活用できる学習の記録ページが設けられている。「つながる・広がる」のコーナーでは、他教科や普段の生活の中での関連が示されている。学びを広げるツールとして多様なデジタルコンテンツの活用が紹介されており、たいへんよく配慮されている。	
4	情報モラル等の現代的な課題に関わる教材のほか、「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の学習方法といった、多様な学習内容・方法が、どのように取り上げ	全学年で、発達段階に合わせた情報モラルに関する教材が示されている。第6学年には、コロナ禍での情報モラルが事例として示されている。「問題を見つけて考えよう」では、問題に気付くステップや考えるステップ等、問題解決に向けた活動が示されている。	

	られているか。		
5	我が国や郷土の伝統、文化、人物等に関わる内容や、グローバル化が進展する国際社会に関わる内容が、どのように取り上げられているか。	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わって、地域おこしや伝統的な物を通して考える教材等、合計10題示されている。国際理解・国際親善に関わって、国による文化の違いや国際親善に貢献した人物から考える教材等、合計8題示されている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	全35(第1学年は34)教材示されている。4つの内容項目がマークと色で分けられ、教材のページに反映されている。5つのユニット(安心・安全、いじめ、情報モラル、いのち、じぶん)に重点がおかれ、必要な時期に必要な指導ができるように配列されている。UDデジタル教科書体を使用されており、極めて適切である。	

総合所見	<p>道徳的価値に係る言葉が、発達段階に合わせた表現で端的に付され、先入観なく教材文を読むことができるよう、たいへん良く工夫されている。他教科や普段の生活との関連が示されているコーナーがあり、児童が授業以外でも活用したり、自主的に学習したりできるように良く工夫されている。どの教材でも、学びを広げるツールとして多様なデジタルコンテンツを活用することができ、たいへん優れている。5つのユニットに重点がおかれ、必要な時期に必要な指導ができるように配列されており、きわめて適切である。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	教育出版	教科書名	小学 道徳 はばたこう明日へ
------	------	------	-------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	各教材に含まれる道徳的価値に係る短い言葉が、内容項目に関する4つの視点で整理されている。また、各ページの教材名のそばにも付されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、第5学年で1題、第6学年で2題示されており、全て実在の人物を通して考える教材が取り上げられている。	
2	自分の経験や感じ方等、自己を見つめながら、多面的・多角的に考えることができる教材が、どのように取り上げられているか。	教材名のそばに、これまでの自分の考えをゆさぶるような問いが設けられている。教材末に、これまでの経験を振り返ったり、今後の生活に目を向けたりする問い等が示されている。中心発問には黒印が付されている。「道徳ではこんな学び方をするよ」では、話し合いを通じ自分の考えを深める方法等が紹介されており、たいへんよく配慮されている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、児童が道徳の授業以外で活用したり、家庭で自主的に学習したりできるよう教材や学習活動が、どのように取り上げられているか。	巻末に、生活の中で生かすことができる資料が発達段階に応じて示されている。また、教材ごとや1年間を通しての学習の振り返りを記録するページが設けられている。児童が記述したシートを切り取り、提出することができる。学びを広げるツールとしてデジタルコンテンツの活用が紹介されている。	
4	情報モラル等の現代的な課題に関わる教材のほか、「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の学習方法といった、多様な学習内容・方法が、どのように取り上げ	「情報と向き合う」というユニットを構成し、全学年で情報モラルに関する教材が示されている。第5学年では、いじめに関わる教材として、「SNSいじめ」が扱われている。「たいけん」や「解決」のマークが付された教材では、体験や問題解決を通して学ぶ活動が示されている。	

	られているか。		
5	我が国や郷土の伝統、文化、人物等に関わる内容や、グローバル化が進展する国際社会に関わる内容が、どのように取り上げられているか。	<p>伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わって、伝統行事、各地の特産物を通して考える教材等、合計13題示されている。国際理解・国際親善に関わって、国による作法の違いや実在の人物の活動を通して考える教材等、合計9題示されている。</p>	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	<p>全35（第1学年は34）教材示されている。各学年で、特に重点をおいているテーマ（いじめ、情報、自然環境、生命等）が示されている。4つの内容項目がマークと色で分けられ、教材のページに反映されている。誤読されにくいUDフォントを使用している。</p>	

総合所見	<p>ねらいとする道徳的価値や教材内容への導入を図るため、これまでの自分を見つけることができるような問いが設けられ、児童の興味関心や問題意識を高める工夫がされている。終末段階では、これまでの経験を振り返ったり、自分の生き方を考えたりすることができるよう工夫されている。また、体験や問題解決を通して学ぶ活動が示されており、日常生活の中で、児童自身が課題を見つけ、解決していくことができる力が養われるようたいへんよく配慮されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	光村図書	教科書名	道 徳 きみがいちばんひかるとき
------	------	------	---------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	内容項目が、当該学年に合わせた表現で整理されている。教材名のそばに、道徳的価値に係る言葉が、発達段階に合わせた表現で端的に記されている（第1学年以外）。「よりよく生きる喜び」に関わって、実在の人物や出来事から考える教材が、第5学年で1題、第6学年で2題示されている。	
2	自分の経験や感じ方等、自己を見つめながら、多面的・多角的に考えることができる教材が、どのように取り上げられているか。	教材名のそばに、これまでの自分の経験や普段の生活の様子を尋ねる問い等が示されている。教材末に、これまでの経験や考え方を振り返る問い等が示されている。「みんなで気持ちよく話し合うためのこつ」「考えるヒント」では、友達と自分の考えを比べる学び方等が具体的に紹介されおり、指導上極めて適切である。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、児童が道徳の授業以外で活用したり、家庭で自主的に学習したりできるよう教材や学習活動が、どのように取り上げられているか。	巻末に、学びを広げるための付録が示されている。巻末にシールや記述で学びを記録するカードが用意されている。家の人と話し合っしてほしい教材にはマークが示されている。他教科等との関わりについてマークで示されている。学びを助ける資料としてデジタルコンテンツの活用が紹介されており、たいへんよく工夫されている。	
4	情報モラル等の現代的な課題に関わる教材のほか、「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の学習方法といった、多様な学習内容・方	「情報と向き合う」というユニットを構成し、各学年に合わせた情報モラルに関する教材及びコラムが示されている。「演じて考えよう」では、友達が演じるのを見ながら考える活動が示されている。「心を通わそう」では、言葉を掛け合う体験活動が示されている。第3学年以上は、道徳の学び方が示されて	

	法が、どのように取り上げられているか。	いる。	
5	我が国や郷土の伝統、文化、人物等に関わる内容や、グローバル化が進展する国際社会に関わる内容が、どのように取り上げられているか。	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わって、伝統的な遊びや伝統工芸品を通して考える教材等、合計6題示されている。国際理解・国際親善に関わって、外国との交流にまつわる出来事を取り上げ、国際親善の大切さについて考える教材等、合計6題示されている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	全35(第1学年は34)教材示されている。4つのユニット(いじめを許さない心、自然とともに、情報と向き合う、共に生きる)に重点をおいている。4つの内容項目がマークと色で分けられ、教材のページに反映されている。ユニバーサルデザインに配慮したオリジナルのフォントを使用している。	

総合所見	<p>これまでの自分の経験や普段の生活の様子を尋ねる問い等が示されており、自己を見つめながら、多面的・多角的に考えることができるよう、良く工夫されており、指導上極めて適切である。児童がより主体的・協働的に学ぶことができるように、学び方が具体的に示されており、優れている。また、教材を通して学んだことを自分に引き寄せて考え、自己を見つめたり、自分の生き方を考えたりすることができるよう、構成がたいへん良く工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	日本文教出版	教科書名	小学道徳 生きる力
------	--------	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	当該学年で扱う内容項目が、発達段階に応じたイラストと表現で整理されている。また、各ページの教材名のそばにも、内容項目にかかる言葉が付されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、漫画の主人公や読み物等を通して考える教材が、第5学年で2題、第6学年で2題示されている。	
2	自分の経験や感じ方等、自己を見つめながら、多面的・多角的に考えることができる教材が、どのように取り上げられているか。	教材名のそばに、自分の考えや経験を振り返る問いが示されている。教材末に、学んだことを生かして自分の考えを深めるための問い等が示されている。「道徳の学び方」では、話し合いを通じて、自分の見方を広げたり、深めたりすることが紹介されており、指導上極めて適切である。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、児童が道徳の授業以外で活用したり、家庭で自主的に学習したりできるよう教材や学習活動が、どのように取り上げられているか。	学びの様子を継続的に記述する別冊の「道徳ノート」が準備されている。「心のベンチ」として、他教科とつなげて考えを広げる特設ページが設けられている。巻末には、学びと生活をつなぐための資料が掲載されている。学習の参考となる資料としてデジタルコンテンツの活用が紹介されている。	
4	情報モラル等の現代的な課題に関わる教材のほか、「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の学習方法といった、多様な学習内容・方法が、どのように取り上げられているか。	発達段階に合わせて、全学年で情報モラルに関する教材が示されている。「考えをぐっと深めるためのページ」では、役を演じたり、友達が演じている様子を見たりすることで、考えを深める活動等が示されている。第3学年以上では、「SDG.sで考えよう」としてSDG.sが紹介されている。	

5	我が国や郷土の伝統、文化、人物等に関わる内容や、グローバル化が進展する国際社会に関わる内容が、どのように取り上げられているか。	<p>伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わって、日本の各地域に伝わる物や偉人を通して学ぶ教材等、合計12題示されている。国際理解・国際親善に関わって、海外で活躍する日本人や、外国の友達との交流を通して考える教材等、合計10題示されている。</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	<p>全35（第1学年は34）教材と付録の資料、付属の「道徳ノート」で構成されている。いじめ防止のための「人との関わり」ユニットが、年3回設定されている。4つの内容項目がマークと色で分けられ、教材のページに反映されている。UD デジタル教科書体を使用している。</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

総合所見	<p>.....自分の考えや経験を振り返る問いが示されており、良く工夫されている。また、リード文と主な登場人物を示すことで、教材内容の理解を助け、よりよく考えたり、話し合ったりする時間を確保することができるよう工夫されている。生活の中で見付けたことと、道徳の学習とのつながりを考え、普段の生活の中から自分の課題に気付くことができるよう工夫されている。役を演じたり、友達が演じている様子を見たりすることで、考えを深める活動等が示されており、指導上極めて適切である。</p> <p>.....以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
------	--

報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	光文書院	教科書名	小学道徳 ゆたかな心
------	------	------	------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	当該学年で扱う内容項目が、各学年に合わせた表現で整理されている。教材名のそばに、道徳的価値について考えるきっかけとなるコメントが記述されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、 <u>実在の人物や読み物等を通して考える教材が、第5学年で3題、第6学年で2題示されている。</u>	
2	自分の経験や感じ方等、自己を見つめながら、多面的・多角的に考えることができる教材が、どのように取り上げられているか。	教材末に、 <u>自分の考えを再確認したり、さらに考えを深めたりするための活動が紹介されている。「道徳の時間は、こんな時間です」では、友達の意見から自分の考えを広げたり、深めたりすることが紹介されている。「いろいろなやり方で考えてみよう」では、多面的・多角的に考えるための思考ツールが発達段階に応じて紹介されており、指導上極めて適切である。</u>	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、児童が道徳の授業以外で活用したり、家庭で自主的に学習したりできるよう教材や学習活動が、どのように取り上げられているか。	巻末の「 <u>学びの足あと</u> 」では、授業の振り返りとこれからの行動についての考えを積み上げるシートが示されている。 <u>レジリエンスに関わる内容が、全学年で取り上げられている。学びを広げるツールとしてデジタルコンテンツの活用が紹介されている。</u>	
4	情報モラル等の現代的な課題に関わる教材のほか、「 <u>問題解決的な学習</u> 」「 <u>道徳的行為に関する体験的な学習</u> 」等の学習方法といった、多様な学習内容・方法が、どのように取り上げられているか。	発達段階に合わせて、 <u>全学年で情報モラルに関する教材が示されている。「みんなでやってみよう」では、友達と良い関係を築くための体験活動が示されている。全学年で、「みんなでつくる『わたしたちの未来』」としてSDGsに関する特設ページが設けられている。</u>	

5	我が国や郷土の伝統、文化、人物等に関わる内容や、グローバル化が進展する国際社会に関わる内容が、どのように取り上げられているか。	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わって、災害からの復興や文化遺産や世界遺産を通して考える教材等、合計15題示されている。国際理解・国際親善に関わって、文化の違いや歴史的出来事を通して考える教材等、合計10題示されている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	全40教材示されている。目次には、各学年で特に考えたいこと（命を輝かせる、いじめを生まない心、世界中のいろいろな人とつながるために等）が示されている。4つの内容項目がマークと色で分けられ、教材のページに反映されている。UDフォントを使用している。	

総合所見	<p>多面的・多角的に考えるための思考ツールが発達段階に応じて示され、考えを視覚化したり、構造的に表したりすることができるよう、工夫されている。発達段階に応じたレジリエンスコラムを設け、児童が自分の「心の力」について考えられるように工夫されている。また、自分の考えを再確認したり、さらに考えを深めたりするための活動や、友達の意見から自分の考えを広げたり深めたりする活動が紹介されており、指導上極めて適切である。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	学研教育	教科書名	新版 みんなの道徳
------	------	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	当該学年で扱う内容項目が、各学年に合わせた表現で整理されている。教材名のそばに、道徳的価値について考えるきっかけとなる言葉が付されているものもある。「よりよく生きる喜び」に関わって、実在の出来事や読み物等を通して考える教材が、第5学年で2題、第6学年で1題示されている。	
2	自分の経験や感じ方等、自己を見つめながら、多面的・多角的に考えることができる教材が、どのように取り上げられているか。	教材末に、自分の考えの変化や深まりを確認する問い等が示されている。「道徳の学習が始まるよ」では、自己を見つめることやいろいろな見方、感じ方、考え方に触れること等、道徳の学びを深めるための方法が紹介されている。すべての教材で身の回りの課題が関連付けられており、多面的・多角的に考えることができるようにしている。	
3	主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、児童が道徳の授業以外で活用したり、家庭で自主的に学習したりできるよう教材や学習活動が、どのように取り上げられているか。	巻末に、各学年での学習の振り返りやこれからの自分へのメッセージを記述するページが設けられている。「心のパスポート」では、教材と関連した情報が示されている。学びを深めるツールとして、写真・動画・クイズなどのデジタルコンテンツの活用が紹介されている。	
4	情報モラル等の現代的な課題に関わる教材のほか、「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の学習方法といった、多様な学習内容・方法が、どのように取り上げられているか。	発達段階に合わせて、全学年で情報モラルに関する教材が示されている。現代的課題に関わって、教材が11のテーマに整理され、各学年に応じて示されている。「深めよう」では、「つかもう」、「探そう」等の学びを深めるためのステップが、学年に応じて示されている。	

5	我が国や郷土の伝統、文化、人物等に関わる内容や、グローバル化が進展する国際社会に関わる内容が、どのように取り上げられているか。	<p>伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わって、自分が住む町の魅力や、祭りを通して考える教材等、合計 10 題示されている。国際理解・国際親善に関わって、世界で活躍した偉人や外国の伝統工芸品にまつわる話を通して考える教材等、合計 10 題示されている。</p>	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	<p>全 35 (1 年は 34) 教材示されている。4 つの内容項目がマークと色で分けられ、教材のページに反映されている。現代的課題に関わって整理された 11 のテーマにマークが決められており、目次や教材に付されている。JIS フォントを使用している。視覚的に思考を助けるよう、挿絵が工夫されており、たいへんよく配慮されている。</p>	

総合所見	<p>本文との関係性に配慮し、図表や挿し絵、写真の配置が、視覚的に思考を助けるよう工夫されている点が優れている。教材への関心を掻き立てる投げかけとして、教材中の印象的な言葉などを掲載しているのが特色である。また、すべての教材に身の回りの課題が関連付けられており、多面的・多角的に考えることができるようにしている。教材末に、授業時間にあつた、数・内容の発問が厳選して配置されており、たいへんよく配慮されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--